

志賀原子力発電所周辺環境放射線監視結果報告書

令和6年度 第1報

(令和6年4月～6月分)

令和6年10月

石 川 県

はじめに

石川県、志賀町及び北陸電力株式会社は、志賀原子力発電所（以下「発電所」という。）周辺における公衆の安全を確保し生活環境の保全を図るため、「志賀原子力発電所周辺環境放射線監視年度計画」に基づき、発電所周辺地域における環境放射線監視を実施しています。

本報告書は、令和6年4月から令和6年6月までの監視結果について、石川県原子力環境安全管理協議会において確認されたものを取りまとめたものです。

目 次

1	志賀原子力発電所の運転状況	1
1. 1	運転状況	1
(1)	1号機	1
(2)	2号機	2
1. 2	放射性廃棄物の放出状況	3
(1)	気体廃棄物の放出量	3
(2)	液体廃棄物の放出量	4
2	監視内容	5
2. 1	監視実施機関	5
2. 2	監視期間	5
2. 3	監視項目	5
(1)	空間放射線、大気中放射性物質の測定地点及び頻度	5
(2)	環境試料の採取地点及び頻度等	8
(3)	気象要素の観測地点及び頻度	10
3	監視結果	15
3. 1	空間放射線	15
(1)	線量率	15
3. 2	環境試料中の放射能	17
(1)	大気中放射性物質	17
(2)	核種分析（機器分析）	18
(3)	核種分析（放射化学分析）	19
	資料編	21
	参 考	57

1 志賀原子力発電所の運転状況

1. 1 運転状況

1号機は、平成23年10月8日より第13回定期検査を実施している。
2号機は、平成23年3月11日より第3回定期検査を実施している。

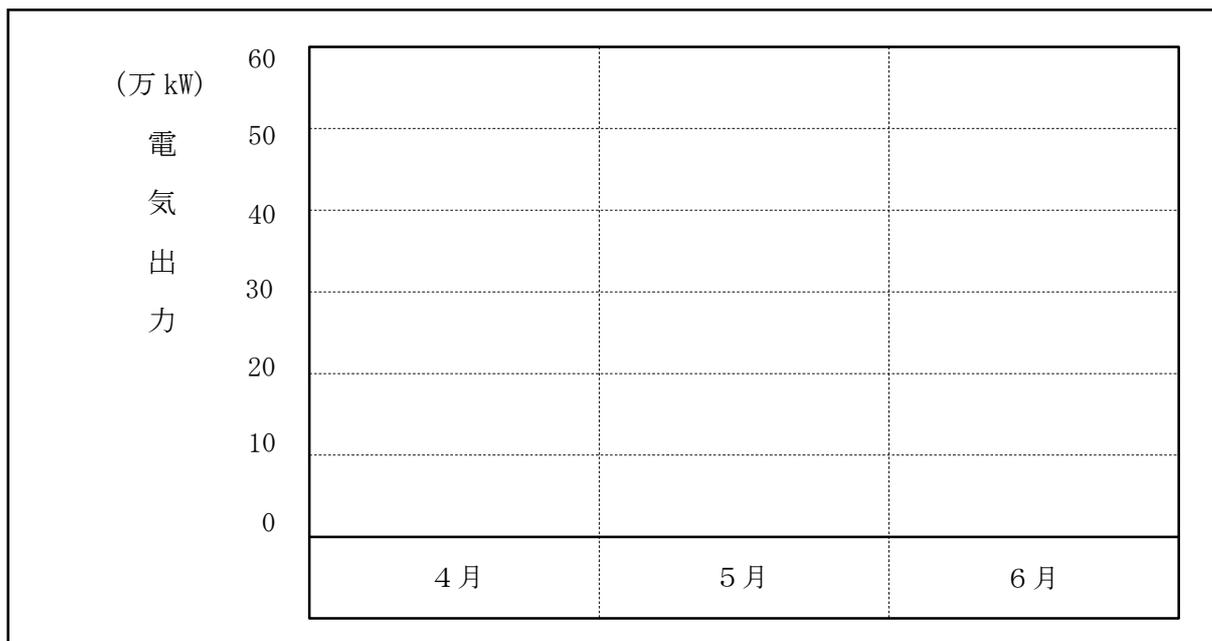
(1) 1号機

①運転実績

項目	単位	4月	5月	6月	備考
認可出力	万kW	54			
発電時間	時間	0	0	0	
発電電力量	100万kWh	0	0	0	
時間稼働率	%	0	0	0	
設備利用率	%	0	0	0	

注) $\text{時間稼働率} = \frac{\text{発電時間}}{\text{暦時間}} \times 100(\%)$ $\text{設備利用率} = \frac{\text{発電電力量}}{\text{認可出力} \times \text{暦時間}} \times 100(\%)$

②運転線図



[特記事項]

年月日	内容
(平成23年10月8日)	第13回定期検査開始

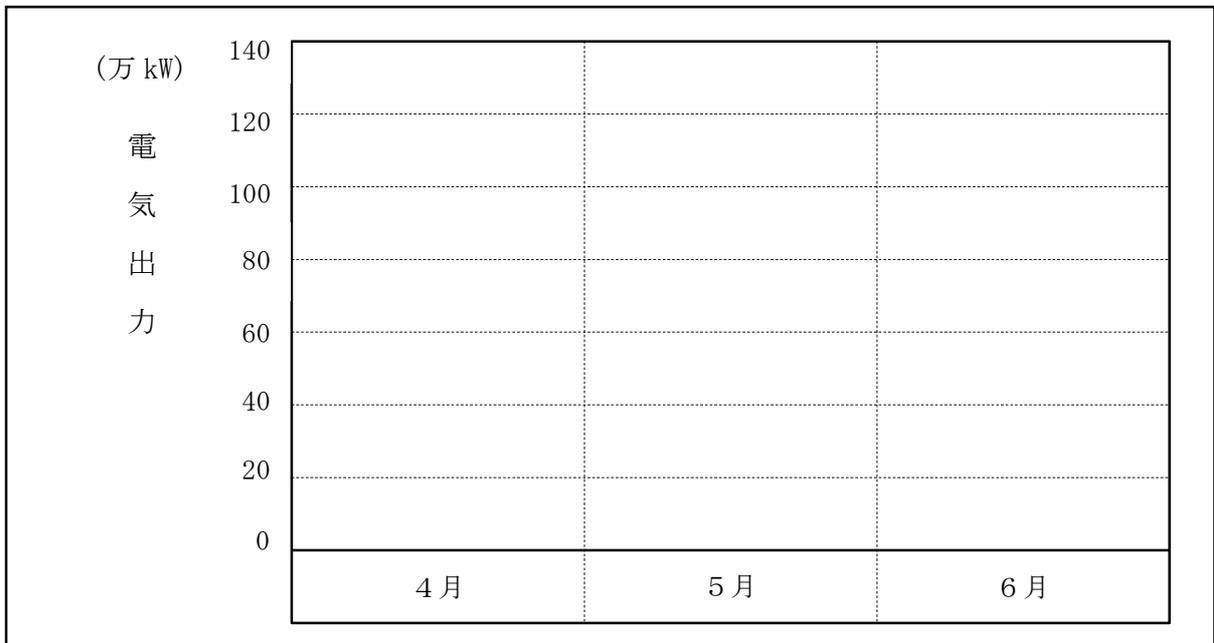
(2) 2号機

①運転実績

項目	単位	4月	5月	6月	備考
認可出力	万kW	120.6			
発電時間	時間	0	0	0	
発電電力量	100万kWh	0	0	0	
時間稼働率	%	0	0	0	
設備利用率	%	0	0	0	

注) \cdot 時間稼働率 = $\frac{\text{発電時間}}{\text{暦時間}} \times 100(\%)$ \cdot 設備利用率 = $\frac{\text{発電電力量}}{\text{認可出力} \times \text{暦時間}} \times 100(\%)$

②運転線図



[特記事項]

年月日	内容
(平成23年3月11日)	第3回定期検査開始

1. 2 放射性廃棄物の放出状況

(1) 気体廃棄物の放出量

(単位：Bq)

		全希ガス		ヨウ素-131	
		当該四半期の放出量	当該年度の累積値	当該四半期の放出量	当該年度の累積値
原子炉施設合計		——	——	——	——
排気筒別内訳	1号機排気筒	——	——	——	——
	2号機排気筒	——	——	——	——
	焼却設備排気筒	——	——	——	——

(続き)

		全粒子状物質		トリチウム	
		当該四半期の放出量	当該年度の累積値	当該四半期の放出量	当該年度の累積値
原子炉施設合計		——	——	3.5×10^9	3.5×10^9
排気筒別内訳	1号機排気筒	——	——	——	——
	2号機排気筒	——	——	3.5×10^9	3.5×10^9
	焼却設備排気筒	——	——	——	——

注) 放出放射性物質濃度が検出下限値未満 (ND) の場合は、放出量を「——」で示す。

全希ガスの検出下限濃度は $2 \times 10^{-2} \text{Bq/cm}^3$ 以下

ヨウ素-131 の検出下限濃度は $7 \times 10^{-9} \text{Bq/cm}^3$ 以下

全粒子状物質の検出下限濃度は $4 \times 10^{-9} \text{Bq/cm}^3$ 以下 (Co-60 で代表した値)

トリチウムの検出下限濃度は $4 \times 10^{-5} \text{Bq/cm}^3$ 以下

トリチウムの年間放出量 (R3 年度～R5 年度原子炉施設合計実績)

$1.3 \times 10^{10} \sim 2.2 \times 10^{10} \text{ Bq}$

(単位：Bq)

全希ガスの放出管理目標値 (年間)	2.3×10^{15}
ヨウ素-131 の放出管理目標値 (年間)	4.8×10^{10}

(2) 液体廃棄物の放出量

(単位：Bq)

		全核種（トリチウムを除く）		トリチウム	
		当該四半期の放出量	当該年度の累積値	当該四半期の放出量	当該年度の累積値
原子炉施設合計		——	——	——	——
放水路別内訳	1号機放水路	——	——	——	——
	2号機放水路	——	——	——	——

注) 放出放射性物質濃度が検出下限値未満（ND）の場合は、放出量を「——」で示す。
 全核種(トリチウムを除く)の検出下限濃度は $2 \times 10^{-2} \text{Bq/cm}^3$ 以下（Co-60 で代表した値）
 トリチウムの検出下限濃度は $2 \times 10^{-1} \text{Bq/cm}^3$ 以下

(単位：Bq)

トリチウムを除く全核種の放出管理目標値（年間）	7.4×10^{10}
トリチウムの放出管理の基準値（年間）	7.4×10^{12}

2 監視内容

2. 1 監視実施機関

石川県及び北陸電力株式会社

2. 2 監視期間

令和6年4月～6月

2. 3 監視項目

(1) 空間放射線、大気中放射性物質の測定地点及び頻度

石川県実施分

測定地点 (図1参照)	測定項目			頻度	備考
	空間 線量率	大気中 放射性物質			
	線 量 率	β 放 射 能	ヨ ウ 素		
(1) 大福寺局 (志賀町大福寺)	○			4月～6月 (連続) 〔環境放射線監視〕 ネットワークシステム	
(2) 大西局 (志賀町大西)	○				
(3) 風無局 (志賀町西海風無)	○				
(4) 熊野局 (志賀町三明)	○				
(5) 福浦局 (志賀町福浦港)	○	○	○		
(6) 直海局 (志賀町直海)	○				
(7) 五里峠局 (志賀町五里峠)	○	○	○		
(8) 赤住局 (志賀町赤住)	○	○	○		
(9) 志賀局 (志賀町安部屋)	○				
(10) 西岸局 (七尾市中島町小牧)	○				
(11) 能登島局 (七尾市能登島向田町)	○				
(12) 土川局 (七尾市中島町土川)	○				
(13) 笠師保局 (七尾市中島町笠師)	○				

石川県実施分

測定地点 (図1参照)	測定項目			頻度	備考
	空間 線量率	大気中 放射性物質			
	線 量 率	β 放 射 能	ヨ ウ 素		
(14) 大津局 (七尾市大津)	○			4月～6月 (連続) 〔環境放射線監視〕 ネットワークシステム	
(15) 田鶴浜局 (七尾市田鶴浜町)	○				
(16) 東湊局 (七尾市佐味町)	○				
(17) 末坂局 (中能登町末坂)	○				
(18) 能登部局 (中能登町能登部下)	○				
(19) 一ノ宮局 (羽咋市一ノ宮町)	○				
(20) 門前局 (輪島市門前町鬼屋)	○				
(21) 本郷局 (輪島市門前町二又川)	○				
(22) 大町局 (穴水町字大町)	○				
(23) 志雄局 (宝達志水町吉野屋)	○				
(24) 押水局 (宝達志水町門前)	○				

北陸電力実施分

測定地点 (図1参照)	測定項目		頻度	備考
	空間 線量率	大気中 放射性物質		
	線 量 率	大気浮 遊じん		
		全 β		
① MP-1 (志賀町(発電所敷地境界))	○		4月～6月	
② MP-2 (")	○	○	(連続)	
③ MP-3 (")	○		〔モニタリングポスト〕	
④ MP-4 (")	○			
⑤ MP-5 (")	○			
⑥ MP-6 (")	○	○		
⑦ MP-7 (")	○			

(2) 環境試料の採取地点及び頻度等

石川県実施分

測定試料		地点数	採取地点 (図2参照)	採取月		
				機器分析	放射化学分析	
陸 上 試 料	降下物 (雨水ちり)		2	志賀町安部屋(志賀局) 志賀町福浦港(福浦局)	毎月 (4, 5, 6月)	
	大気中放射性物質 (大気浮遊じん)		3	志賀町福浦港(福浦局) 志賀町五里峠(五里峠局) 志賀町赤住(赤住局)	連続 毎月 (4, 5, 6月)	
			1	志賀町三明(熊野局)	毎月 (4, 5, 6月)	
	大気中放射性物質 (放射性ヨウ素)		3	志賀町福浦港(福浦局) 志賀町五里峠(五里峠局) 志賀町赤住(赤住局)	毎週 (4, 5, 6月)	
	陸水	水道水	2	志賀町末吉 志賀町富来領家	5月	5月(³ H)
	指標植物(松葉)		2	志賀町若葉台 志賀町相神	5月	
	農畜産物	牛乳	1	志賀町西海久喜	5月	2月(⁹⁰ Sr)
海 洋 試 料	指標海産物 (ホンダワラ)		4	志賀町赤住地先 志賀町百浦地先 志賀町福浦港(丹和)地先 志賀町福浦港(水之澗)地先	4月	
	海産物	ワカメ	2	志賀町赤住地先 志賀町吉良地先	5月 4月	
		サザエ	2	志賀町百浦地先 志賀町吉良地先	6月 5月	
		メバル	1	富来沖	4月	
		ヒラメ	1	志加浦沖	6月	

北陸電力実施分

測定試料		地点数	採取地点 (図2参照)	採取月			
				機器分析	放射化学分析		
陸 上 試 料	降下物 (雨水ちり)		2	発電所敷地内 志賀町福浦港	毎月 (4, 5, 6月)		
	大気中放射性物質 (大気浮遊じん)		2	発電所敷地内 (MP-2、MP-6)	連続 毎月 (4, 5, 6月)		
	陸水	水道水	1	志賀町若葉台	4月	4月(³ H)	
		河川水	1	大坪川	4月	4月(³ H)	
	土 壤		2	発電所敷地内 志賀町赤住	5月	2月(⁹⁰ Sr)	
	指標植物(松葉)		2	発電所敷地内 志賀町赤住	5月		
	農畜産物	牛乳	1	志賀町西海久喜	5月		
海 洋 試 料	海 水		4	1号機放水口付近 2号機放水口付近 志賀町赤住(江野)地先 志賀町福浦港(丹和)地先	5月	5月(³ H)	
	海 底 土		4	1号機放水口付近 2号機放水口付近 志賀町赤住(江野)地先 志賀町福浦港(丹和)地先	5月	3月(⁹⁰ Sr)	
	指標海産物 (ホンダワラ)		3	志賀町赤住(赤住)地先 志賀町赤住(江野)地先 志賀町福浦港(丹和)地先	4月		
	海 産 物	ワカメ		1	志賀町赤住地先	5月	
		サザエ		1	志賀町赤住地先	6月	
		マガレイ		1	志加浦沖	5月	
		ヒラメ		1	志加浦沖	5月	

(3) 気象要素の観測地点及び頻度

石川県実施分

観測地点 (図1参照)	項 目										頻 度
	風 向	風 速	日 射 量	放 射 収 支 量	気 温	湿 度	降 水 量	積 雪 深	感 雨 雪	感 雷	
(1) 大福寺局(志賀町大福寺)	○	○					○		○		4月～6月 (連続)
(2) 大西局(志賀町大西)	○	○					○		○		
(3) 風無局(志賀町西海風無)	○	○					○		○	○	
(4) 熊野局(志賀町三明)	○	○					○		○	○	
(5) 福浦局(志賀町福浦港)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
(6) 直海局(志賀町直海)	○	○					○		○	○	
(7) 五里峠局(志賀町五里峠)	○	○					○		○	○	
(8) 赤住局(志賀町赤住)	○	○					○		○	○	
(9) 志賀局(志賀町安部屋)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
(10) 西岸局(七尾市中島町小牧)	○	○					○		○		
(11) 能登島局(七尾市能登島向田町)	○	○					○		○		
(12) 土川局(七尾市中島町土川)	○	○					○		○	○	
(13) 笠師保局(七尾市中島町笠師)	○	○					○		○		
(14) 大津局(七尾市大津)	○	○					○		○	○	
(15) 田鶴浜局(七尾市田鶴浜町)	○	○					○		○		
(16) 東湊局(七尾市佐味町)	○	○					○		○		
(17) 末坂局(中能登町末坂)	○	○					○		○		
(18) 能登部局(中能登町能登部下)	○	○					○		○		
(19) 一ノ宮局(羽咋市一ノ宮町)	○	○					○		○		

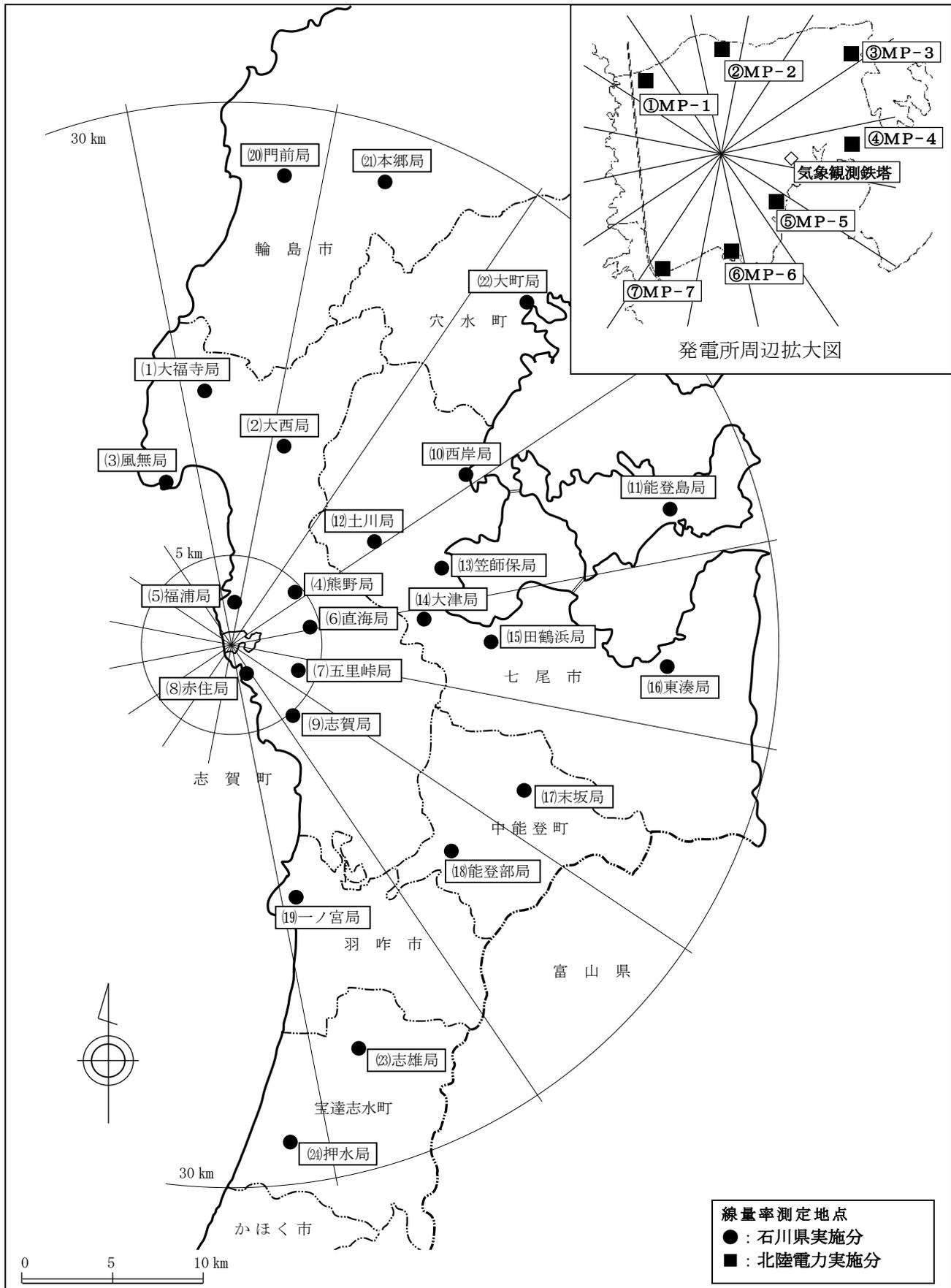
石川県実施分

観測地点 (図1参照)	項目										頻度
	風 向	風 速	日 射 量	放 射 収 支 量	気 温	湿 度	降 水 量	積 雪 深	感 雨 雪	感 雷	
(20) 門前局(輪島市門前町鬼屋)	○	○					○		○		4月～6月 (連続)
(21) 本郷局(輪島市門前町二又川)	○	○					○		○		
(22) 大町局(穴水町字大町)	○	○					○		○		
(23) 志雄局(宝達志水町吉野屋)	○	○					○		○		
(24) 押水局(宝達志水町門前)	○	○					○		○		

北陸電力実施分

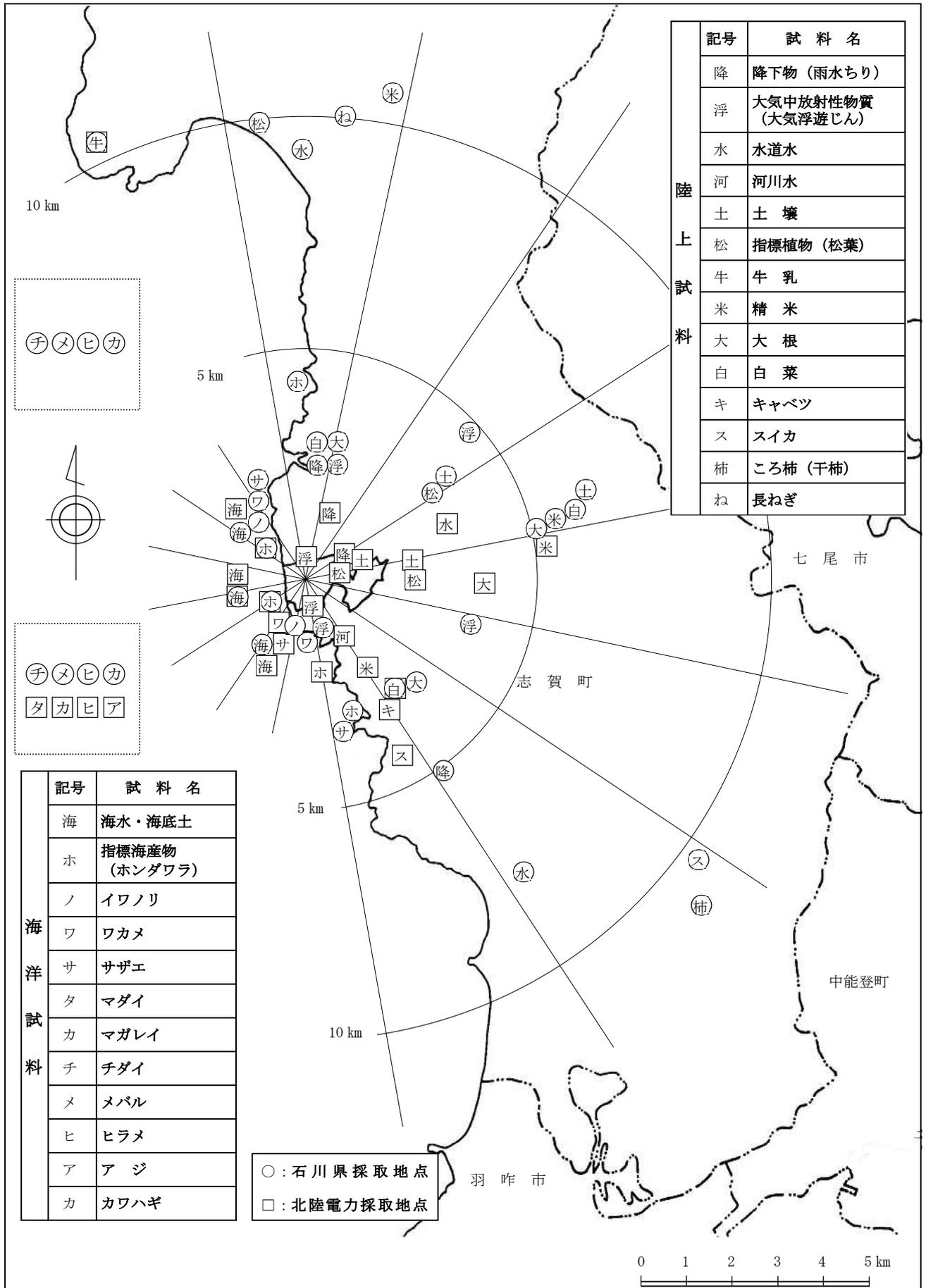
観測地点 (図1参照)	項目										頻度
	風 向	風 速	日 射 量	放 射 収 支 量	気 温	湿 度	降 水 量	積 雪 深	感 雨 雪	感 雷	
発電所敷地内 (気象観測鉄塔地点)	○	○			○		○		○		4月～6月 (連続)

図1 空間放射線測定地点図



(注) 比較対照局 (地点) を除く。

図2 環境試料採取地点図（年度分）



(注) 比較対照地点を除く。

3 監視結果

3.1 空間放射線

(1) 線量率

石川県実施分（24局）及び北陸電力実施分（7局）における線量率の測定結果の概要は表1のとおりであった。

過去の平常の変動の上限値（平均値＋標準偏差（ σ ）の3倍）を超えたものは、いずれも降雨等の自然条件の変化によるもの（資料編 P21～P26 の表、P34～P38 の図参照）であった。

表1 線量率の測定結果

石川県実施分

単位：nGy/h

測定地点	最高値	最低値	平均値	過去の測定結果 (R3.4～R6.3)		平均値＋3 σ を超えた数,率		
				測定値範囲	平均値＋3 σ	数	率(%)	
志賀町	(1) 大福寺局	75.5	39.6	42.7	28.7 ～ 118.2	55.9	62	0.5
	(2) 大西局	86.3	37.1	42.7	29.9 ～ 118.2	58.8	114	0.9
	(3) 風無局	77.6	47.2	50.0	36.5 ～ 103.6	61.8	139	1.1
	(4) 熊野局	87.3	44.5	47.4	34.9 ～ 130.9	61.8	145	1.1
	(5) 福浦局	85.2	40.2	43.6	31.6 ～ 128.9	57.3	144	1.1
	(6) 直海局	97.8	47.4	52.1	38.4 ～ 117.1	65.7	165	1.3
	(7) 五里峠局	107.3	54.0	57.4	43.1 ～ 117.2	72.0	170	1.3
	(8) 赤住局	84.6	48.5	52.0	41.0 ～ 118.5	63.8	153	1.2
	(9) 志賀局	111.1	47.3	51.3	33.9 ～ 117.3	67.2	215	1.6
七尾市	(10) 西岸局	74.4	37.5	40.3	29.8 ～ 103.0	54.1	125	1.0
	(11) 能登島局	80.4	42.3	46.4	32.4 ～ 119.1	62.5	106	0.8
	(12) 土川局	91.6	41.8	45.0	31.4 ～ 109.9	59.6	174	1.3
	(13) 笠師保局	81.3	35.8	39.8	28.6 ～ 121.8	55.0	139	1.1
	(14) 大津局	84.5	40.1	44.5	34.5 ～ 113.5	58.5	114	0.9
	(15) 田鶴浜局	90.4	44.5	48.1	36.8 ～ 139.1	63.4	130	1.0
	(16) 東湊局	84.4	43.9	47.7	34.4 ～ 111.1	61.8	80	0.6

(注) 1) 各測定地点の線量率測定結果に差が見られるが、これは、測定地点近傍の地質や測定器の位置等の違いによるものである。

2) 測定器の位置

石川県実施分：鉄柱上（地上1.8m）

表1 線量率の測定結果（つづき）

石川県実施分

単位：nGy/h

測定地点	最高値	最低値	平均値	過去の測定結果 (R3.4~R6.3)		平均値+3σ を超えた数,率		
				測定値範囲	平均値+3σ	数	率(%)	
中能登町	(17)末坂局	100.7	47.0	51.2	30.6 ~ 113.8	67.3	115	0.9
	(18)能登部局	106.2	54.9	58.2	40.9 ~ 116.5	71.9	121	0.9
羽咋市	(19)一ノ宮局	105.6	42.0	45.5	34.2 ~ 144.4	60.5	181	1.4
輪島市	(20)門前局	74.9	38.8	42.0	26.2 ~ 127.2	57.4	97	0.7
	(21)本郷局	72.2	36.4	40.1	23.0 ~ 132.1	57.5	52	0.4
穴水町	(22)大町局	78.1	39.1	44.6	29.6 ~ 111.2	60.0	93	0.7
宝達志水町	(23)志雄局	108.0	42.9	46.6	28.6 ~ 112.2	63.5	124	1.0
	(24)押水局	109.1	51.2	55.5	38.8 ~ 120.3	71.7	128	1.0

北陸電力実施分

単位：nGy/h

測定地点	最高値	最低値	平均値	過去の測定結果 (R3.4~R6.3)		平均値+3σ を超えた数,率	
				測定値範囲	平均値+3σ	数	率(%)
① MP-1	68.4	23.8	26.5	19.9 ~ 110	42.4	143	1.1
② MP-2	79.7	29.2	33.6	24.0 ~ 117	49.0	162	1.3
③ MP-3	75.8	26.4	29.1	21.4 ~ 115	44.2	181	1.4
④ MP-4	84.4	31.9	35.3	26.3 ~ 111	50.0	155	1.2
⑤ MP-5	76.2	24.9	28.0	20.7 ~ 110	44.1	140	1.1
⑥ MP-6	86.7	33.7	37.0	26.5 ~ 125	53.3	134	1.0
⑦ MP-7	72.1	24.3	27.6	20.3 ~ 118	42.7	139	1.1

(注) 1) 各測定地点の線量率測定結果に差が見られるが、これは、測定地点近傍の地質や測定器の位置等の違いによるものである。

2) 測定器の位置

石川県実施分：鉄柱上（地上1.8m） 北陸電力実施分：鉄骨造建物屋上（地上4m）

3. 2 環境試料中の放射能

(1) 大気中放射性物質

① 大気浮遊じん

1) 施設起因全β放射能濃度推定値（β放射能）

β放射能の結果は表2のとおりであり、確認開始設定値（5 Bq/m³）を超えたものはなかった。

表2 β放射能の結果

単位：Bq/m³

測定地点	測定回数	最高値	施設起因の確認開始設定値(5 Bq/m ³)を超えた数	過去の測定結果(R3.4~R6.3)
福浦局	2150	2.3	0	—
五里峠局	2136	2.5	0	—
赤住局	2147	2.7	0	—

(注) 測定値は、捕集開始から1時間毎の瞬時値である。

2) 全β放射能

全β放射能の測定結果は表3のとおりであり、いずれも過去の測定値と同程度であった。

表3 全β放射能の測定結果

単位：Bq/m³

測定地点	最高値	最低値	平均値	過去の測定結果(R3.4~R6.3)
MP-2	9.5	0.14	2.7	0.07 ~ 11
MP-6	10	0.15	2.8	0.06 ~ 12

② 放射性ヨウ素

大気中の放射性ヨウ素の測定結果は表4のとおりであり、全て検出下限値未満であった。

表4 放射性ヨウ素の測定結果

単位：Bq/m³

測定地点	捕集期間	測定回数	空気吸引量(m ³ /回)	測定値	過去の測定結果(R3.4~R6.3)
福浦局	R6. 3.25 ~ R6. 6.24	12	490 ~ 520	ND	ND
五里峠局	R6. 3.25 ~ R6. 6.24	10	502 ~ 538	ND	ND
赤住局	R6. 3.25 ~ R6. 6.24	12	498 ~ 539	ND	ND

(注) 「ND」は検出下限値未満である。

1回の捕集時間は、月曜日9時から翌週月曜日9時までの1週間である。

測定値は、捕集終了から3時間経過後に10分間測定した値である。

(2) 核種分析（機器分析）

環境試料について、測定された人工放射性核種の濃度は表5のとおりであった。

陸上試料の土壌、海洋試料のヒラメから人工放射性核種のセシウム-137が検出されたが、いずれも過去の測定値と同様に低い値であった。

表5 核種分析（機器分析）結果

測定試料		単位	地点数	検体数	検出された核種・測定値	過去の測定結果*1			
						H2.7 ～H23.2	H23.3 ～H28.3*2	H28.4 ～R6.3	
陸上試料	降下物 (雨水ちり)	Bq/m ² ・月	4	12	LTD	¹³⁷ Cs LTD ～0.28	¹³⁴ Cs LTD ～30*3 ¹³⁷ Cs LTD ～30*3	¹³⁷ Cs LTD ～0.22	
	大気中放射性物質 (大気浮遊じん)	mBq/m ³	6	21	LTD	LTD	¹³⁴ Cs LTD ～0.61*3 ¹³⁷ Cs LTD ～0.54*3	LTD	
	陸水	水道水	mBq/L	3	3	LTD	LTD	LTD	LTD
		河川水		1	1	LTD	LTD	LTD	LTD
	土壌	Bq/kg 乾土	2	2	¹³⁷ Cs 32、33	¹³⁷ Cs LTD ～130	¹³⁷ Cs 40 ～65	¹³⁷ Cs 26 ～52	
	指標植物(松葉)	Bq/kg 生	4	4	LTD	¹³⁷ Cs LTD ～1.1	¹³⁴ Cs LTD ～2.9*3 ¹³⁷ Cs LTD ～3.0*3	LTD	
	農畜産物	牛乳	Bq/L	2	2	LTD	LTD	LTD	LTD
海洋試料	海水	mBq/L	4	4	LTD	¹³⁷ Cs LTD ～4.3	¹³⁷ Cs LTD ～2.7	¹³⁷ Cs LTD ～2.5	
	海底土	Bq/kg 乾土	4	4	LTD	LTD	LTD	LTD	
	指標海産物 (ホンダワラ)	Bq/kg 生	7	7	LTD	¹³¹ I LTD ～0.21 ¹³⁷ Cs LTD ～0.30	¹³¹ I LTD ～3.2*3	LTD	
	海産物		ワカメ	3	3	LTD	LTD	¹³¹ I LTD ～1.6*3	LTD
			サザエ	3	6	LTD	¹³⁷ Cs LTD ～0.22	LTD	LTD
			マガレイ	1	1	LTD	LTD	LTD	LTD
			メバル	1	1	LTD	¹³⁷ Cs LTD ～0.29	LTD	LTD
ヒラメ	2	2	¹³⁷ Cs LTD、0.22	¹³⁷ Cs LTD ～0.35	LTD	LTD			

(注) 「LTD」は検出目標レベル未満である。

*1：過去の測定結果は、調査開始以降の全ての地点の範囲

*2：福島第一原子力発電所の事故影響であると推定される測定値を含む期間

*3：福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される。

測定機関は資料編参照

(3) 核種分析（放射化学分析）

環境試料中の放射性ストロンチウムの濃度は表6、トリチウムの濃度は表7のとおりであった。

陸上試料の土壌から放射性ストロンチウムが検出されたが、いずれも過去の測定値と同様に低い値であった。

表6 核種分析（放射化学分析：放射性ストロンチウム）結果

測定試料		単位	地点数	検体数	測定値 (⁹⁰ Sr)	過去の測定結果		
						H2.7 ~H23.2	H23.3 ~H28.3*	H28.4 ~R5.12
陸上試料	土壌	Bq/kg 乾土	2	2	0.9、1.2	1.1 ~3.5	0.8 ~3.9	0.4 ~2.9
	農畜産物 牛乳	Bq/L	1	1	LTD	LTD ~0.039	LTD ~0.024	LTD
海洋試料	海底土	Bq/kg 乾土	4	4	LTD	LTD	LTD	LTD

(注) 「LTD」は検出目標レベル未満である。

*：福島第一原子力発電所の事故影響であると推測される測定値を含む期間
測定機関は資料編参照

表7 核種分析（放射化学分析：トリチウム）結果

測定試料		単位	地点数	検体数	測定値 (³ H)	過去の測定結果		
						H2.7 ~H23.2	H23.3 ~H28.3*	H28.4 ~R6.3
陸上試料	陸水	水道水	3	3	LTD	LTD ~1.9	LTD	LTD
		河川水						
海洋試料	海水	Bq/L	4	4	LTD	LTD	LTD	LTD

(注) 「LTD」は検出目標レベル未満である。

*：福島第一原子力発電所の事故影響であると推測される測定値を含む期間
測定機関は資料編参照

資 料 編

1	空間放射線	21
(1)	線量率	21
2	環境試料中の放射能	39
(1)	大気中放射性物質	39
a	大気浮遊じん (β 放射能) の変動状況	39
b	大気浮遊じん (全 β 放射能)	40
c	放射性ヨウ素	40
(2)	核種分析 (機器分析)	41
a	降下物 (雨水ちり)	41
b	大気中放射性物質 (大気浮遊じん)	42
c	陸水	43
d	土壌	43
e	指標植物 (松葉)	43
f	農畜産物	44
g	海水	44
h	海底土	45
i	指標海産物 (ホンダワラ)	45
j	海産物	46
k	放射性ヨウ素	47
(3)	核種分析 (放射化学分析)	48
a	放射性ストロンチウム	48
b	トリチウム	48
3	気象要素	49
	風向・風速	49

1 空間放射線

(1) 線量率
石川県実施分

単位：nGy/h

測定地点	測定年月	測定数	最高値	最低値	平均値	過去の測定結果(R3.4～R6.3)		平均値 +標準偏差×3 を超えた数及び率		原因	欠測率 (%)
						測定値範囲	平均値 +標準偏差×3	数	率 (%)		
(1) 大福寺局	6年 4月	4320	65.8	39.7	42.5	28.7 ~ 118.2	55.9 (平均値 43.1 標準偏差 4.3)	20	0.5	20	0.00
	5月	4464	62.1	39.6	42.5			18	0.4	18	0.00
	6月	4243	75.5	40.5	43.2			24	0.6	24	1.78
	期 間	13027	75.5	39.6	42.7			62	0.5	62	0.59
	6年 4月	4320	65.3	40.0	43.0			34	0.8	34	0.00
	5月	4464	77.1	37.1	42.6			26	0.6	26	0.00
(2) 大西局	6月	4243	86.3	38.7	42.4	29.9 ~ 118.2	58.8 (平均値 43.7 標準偏差 5.0)	54	1.3	54	1.78
	期 間	13027	86.3	37.1	42.7			114	0.9	114	0.59
	6年 4月	4317	66.6	47.2	49.8			53	1.2	53	0.07*
	5月	4419	64.0	47.4	49.8			28	0.6	28	1.01
	6月	4320	77.6	47.9	50.3			58	1.3	58	0.00
	期 間	13056	77.6	47.2	50.0			139	1.1	139	0.37
(3) 風無局	6年 4月	4320	66.1	44.6	47.2	36.5 ~ 103.6	61.8 (平均値 49.6 標準偏差 4.1)	45	1.0	45	0.00
	5月	4425	73.7	44.5	47.3			25	0.6	25	0.87
	6月	4320	87.3	44.8	47.7			75	1.7	75	0.00
	期 間	13065	87.3	44.5	47.4			145	1.1	145	0.30
	6年 4月	4320	62.4	40.4	43.5			47	1.1	47	0.00
	5月	4415	62.2	40.2	43.6			17	0.4	17	1.10
(4) 熊野局	6月	4320	85.2	40.6	43.7	34.9 ~ 130.9	61.8 (平均値 47.7 標準偏差 4.7)	80	1.9	80	0.00
	期 間	13055	85.2	40.2	43.6			144	1.1	144	0.37
	6年 4月	4320	69.9	49.2	52.1			45	1.0	45	0.00
	5月	4425	76.0	47.8	51.8			32	0.7	32	0.87
	6月	4320	97.8	47.4	52.5			88	2.0	88	0.00
	期 間	13065	97.8	47.4	52.1			165	1.3	165	0.30
(5) 福浦局	6年 4月	4320	62.4	40.4	43.5	31.6 ~ 128.9	57.3 (平均値 43.4 標準偏差 4.6)	47	1.1	47	0.00
	5月	4415	62.2	40.2	43.6			17	0.4	17	1.10
	6月	4320	85.2	40.6	43.7			80	1.9	80	0.00
	期 間	13055	85.2	40.2	43.6			144	1.1	144	0.37
	6年 4月	4320	69.9	49.2	52.1			45	1.0	45	0.00
	5月	4425	76.0	47.8	51.8			32	0.7	32	0.87
(6) 直海局	6月	4320	97.8	47.4	52.5	38.4 ~ 117.1	65.7 (平均値 51.7 標準偏差 4.6)	88	2.0	88	0.00
	期 間	13065	97.8	47.4	52.1			165	1.3	165	0.30

(注) 測定器の位置：鉄柱上(地上1.8m)

*:核医学診断用RI投与者の接近の影響による欠測(4月8日:3個)

(1) 線量率(つづき)
石川県実施分

単位：nGy/h

測定地点	測定年月	測定数	最高値	最低値	平均値	過去の測定結果(R3.4~R6.3)		平均値 +標準偏差×3 を超えた数及び率		原因	欠測率 (%)	
						測定値範囲	平均値 +標準偏差×3	数	率(%)			
(7) 五里峠局	6年 4月	4320	77.7	54.6	57.2	43.1 ~ 117.2	72.0 (平均値 57.3 標準偏差 4.9)	45	1.0	45	0	0.00
	5月	4423	84.2	54.8	57.4			49	1.1	49	0	0.92
	6月	4320	107.3	54.0	57.5			76	1.8	76	0	0.00
	期 間	13063	107.3	54.0	57.4			170	1.3	170	0	0.31
	6年 4月	4320	70.7	48.9	51.9			53	1.2	53	0	0.00
	5月	4424	67.3	48.5	51.9			26	0.6	26	0	0.90
(8) 赤住局	6年 6月	4320	84.6	49.2	52.1	41.0 ~ 118.5	63.8 (平均値 52.0 標準偏差 3.9)	74	1.7	74	0	0.00
	期 間	13064	84.6	48.5	52.0			153	1.2	153	0	0.31
	6年 4月	4320	75.0	47.3	50.7			58	1.3	58	0	0.00
	5月	4417	75.5	47.3	51.0			54	1.2	54	0	1.05
	6月	4320	111.1	47.5	52.1			103	2.4	103	0	0.00
	期 間	13057	111.1	47.3	51.3			215	1.6	215	0	0.36
(9) 志賀局	6年 4月	4320	60.9	37.7	40.1	33.9 ~ 117.3	67.2 (平均値 50.7 標準偏差 5.5)	31	0.7	31	0	0.00
	5月	4464	53.7	37.5	40.1			0	0.0	0	0	0.00
	6月	4250	74.4	37.9	40.7			94	2.2	94	0	1.62
	期 間	13034	74.4	37.5	40.3			125	1.0	125	0	0.53
	6年 4月	4320	69.8	44.0	46.2			29	0.7	29	0	0.00
	5月	4464	62.7	42.3	46.5			3	0.1	3	0	0.00
(10) 西岸局	6年 6月	4250	74.4	37.9	40.7	29.8 ~ 103.0	54.1 (平均値 40.8 標準偏差 4.4)	94	2.2	94	0	0.00
	期 間	13034	74.4	37.5	40.3			125	1.0	125	0	0.53
	6年 4月	4320	69.8	44.0	46.2			29	0.7	29	0	0.00
	5月	4464	62.7	42.3	46.5			3	0.1	3	0	0.00
	6月	4243	80.4	43.5	46.6			74	1.7	74	0	1.78
	期 間	13027	80.4	42.3	46.4			106	0.8	106	0	0.59
(11) 能登島局	6年 4月	4320	69.2	41.9	44.7	32.4 ~ 119.1	62.5 (平均値 47.2 標準偏差 5.1)	39	0.9	39	0	0.00
	5月	4423	69.7	41.8	44.8			41	0.9	41	0	0.92
	6月	4320	91.6	42.3	45.4			94	2.2	94	0	0.00
	期 間	13063	91.6	41.8	45.0			174	1.3	174	0	0.31
	6年 4月	4320	69.2	41.9	44.7			39	0.9	39	0	0.00
	5月	4423	69.7	41.8	44.8			41	0.9	41	0	0.92
(12) 土川局	6年 6月	4320	91.6	42.3	45.4	31.4 ~ 109.9	59.6 (平均値 44.7 標準偏差 5.0)	94	2.2	94	0	0.00
	期 間	13063	91.6	41.8	45.0			174	1.3	174	0	0.31
	6年 4月	4320	69.2	41.9	44.7			39	0.9	39	0	0.00
	5月	4423	69.7	41.8	44.8			41	0.9	41	0	0.92
	6月	4320	91.6	42.3	45.4			94	2.2	94	0	0.00
	期 間	13063	91.6	41.8	45.0			174	1.3	174	0	0.31

(注) 測定器の位置：鉄柱上(地上1.8m)

(1) 線量率 (つづき)
石川県美施分

単位：nGy/h

測定地点	測定年月	測定数	最高値	最低値	平均値	過去の測定結果(R3.4～R6.3)		平均値 +標準偏差×3 を超えた数及び率		原因	欠測率 (%)	
						測定値範囲	平均値 +標準偏差×3	数	率 (%)			
(13) 笠師保局	6年 4月	4320	62.1	36.1	39.5			30	0.7	30	0	0.00
	5月	4464	59.0	35.8	39.4			15	0.3	15	0	0.00
	6月	4244	81.3	36.5	40.4	28.6 ~ 121.8	55.0 (平均値 40.1 標準偏差 5.0)	94	2.2	94	0	1.76
	期 間	13028	81.3	35.8	39.8			139	1.1	139	0	0.58
	6年 4月	4320	65.7	41.3	44.8			26	0.6	26	0	0.00
	5月	4423	65.3	40.1	44.4	34.5 ~ 113.5	58.5 (平均値 45.1 標準偏差 4.5)	18	0.4	18	0	0.92
(14) 大津局	6月	4320	84.5	40.3	44.2			70	1.6	70	0	0.00
	期 間	13063	84.5	40.1	44.5			114	0.9	114	0	0.31
	6年 4月	4320	71.1	45.3	47.8			28	0.6	28	0	0.00
	5月	4464	66.3	45.2	48.1	36.8 ~ 139.1	63.4 (平均値 48.5 標準偏差 5.0)	23	0.5	23	0	0.00
	6月	4247	90.4	44.5	48.3			79	1.9	79	0	1.69
	期 間	13031	90.4	44.5	48.1			130	1.0	130	0	0.56
(15) 田鶴浜局	6年 4月	4320	66.0	45.0	47.5			34	0.8	34	0	0.00
	5月	4464	61.9	44.7	47.5			1	0.0	1	0	0.00
	6月	4244	84.4	43.9	48.1	34.4 ~ 111.1	61.8 (平均値 48.4 標準偏差 4.5)	45	1.1	45	0	1.76
	期 間	13028	84.4	43.9	47.7			80	0.6	80	0	0.58
	6年 4月	4320	72.8	47.5	51.1			24	0.6	24	0	0.00
	5月	4385	71.5	47.0	50.7	30.6 ~ 113.8	67.3 (平均値 51.8 標準偏差 5.2)	8	0.2	8	0	1.77
(16) 東湊局	6月	4320	100.7	47.9	51.7			83	1.9	83	0	0.00
	期 間	13025	100.7	47.0	51.2			115	0.9	115	0	0.60
	6年 4月	4320	77.6	55.6	58.1			26	0.6	26	0	0.00
	5月	4383	84.7	55.1	58.0	40.9 ~ 116.5	71.9 (平均値 58.3 標準偏差 4.6)	29	0.7	29	0	1.81
	6月	4320	106.2	54.9	58.4			66	1.5	66	0	0.00
	期 間	13023	106.2	54.9	58.2			121	0.9	121	0	0.62

(注) 測定器の位置：鉄柱上(地上1.8m)

(1) 線量率 (つづき)
石川県実施分

単位：nGy/h

測定地点	測定年月	測定数	最高値	最低値	平均値	過去の測定結果(R3.4~R6.3)		平均値 +標準偏差×3 を超えた数及び率		原因	欠測率 (%)	
						測定値範囲	平均値 +標準偏差×3	数	率 (%)			
羽咋市 (19)一ノ宮局	6年 4月	4320	67.6	42.0	45.1	34.2 ~ 144.4	60.5 (平均値 45.6 標準偏差 5.0)	54	1.3	54	0	0.00
	5月	4380	64.2	42.0	45.1			38	0.9	38	0	1.88
	6月	4320	105.6	42.4	46.1			89	2.1	89	0	0.00
輪島市 (20)門前局	6年 4月	13020	105.6	42.0	45.5	26.2 ~ 127.2	57.4 (平均値 42.0 標準偏差 5.1)	181	1.4	181	0	0.64
	5月	4320	66.4	38.8	41.8			23	0.5	23	0	0.00
	6月	4464	71.6	39.2	41.9			31	0.7	31	0	0.00
穴水町 (21)本郷局	6年 4月	4281	74.9	39.1	42.2	23.0 ~ 132.1	57.5 (平均値 39.8 標準偏差 5.9)	43	1.0	43	0	0.90
	5月	13065	74.9	38.8	42.0			97	0.7	97	0	0.30
	6月	4320	57.4	37.1	39.9			0	0.0	0	0	0.00
志水町 (22)大町局	6年 4月	4464	66.7	36.4	39.9	29.6 ~ 111.2	60.0 (平均値 45.1 標準偏差 5.0)	16	0.4	16	0	0.00
	5月	4245	72.2	37.1	40.4			36	0.8	36	0	1.74
	6月	13029	72.2	36.4	40.1			52	0.4	52	0	0.57
志水町 (23)志雄局	6年 4月	4320	63.2	39.1	44.1	28.6 ~ 112.2	63.5 (平均値 46.9 標準偏差 5.5)	15	0.3	15	0	0.00
	5月	4320	65.4	43.5	46.3			11	0.2	11	0	0.00
	6月	4383	82.6	42.9	46.3			67	1.6	67	0	1.69
志水町 (24)押水局	6年 4月	13031	78.1	39.1	44.6	38.8 ~ 120.3	71.7 (平均値 56.2 標準偏差 5.2)	93	0.7	93	0	0.56
	5月	4320	74.8	51.6	55.2			19	0.4	19	0	0.00
	6月	4384	73.5	51.2	55.0			32	0.7	32	0	1.81
志水町 (24)押水局	6年 4月	4320	108.0	43.3	47.0	77	77	73	1.7	73	0	0.00
	5月	13023	108.0	42.9	46.6			124	1.0	124	0	0.62
	6月	4320	74.8	51.6	55.2			44	1.0	44	0	0.00
志水町 (24)押水局	6年 4月	4384	73.5	51.2	55.0	128	128	7	0.2	7	0	1.79
	5月	4320	109.1	52.1	56.1			77	1.8	77	0	0.00
	6月	13024	109.1	51.2	55.5			128	1.0	128	0	0.61

(注) 測定器の位置：鉄柱上(地上1.8m)

(1) 線量率 (つづき)
石川県実施分

単位：nGy/h

測定地点	測定年月	測定数	最高値	最低値	平均値	過去の測定結果(R3.4~R6.3)		平均値 +標準偏差×3 を超えた数及び率		原因	欠測率 (%)
						測定値範囲	平均値 +標準偏差×3	数	率 (%)		
能美市 辰口局* (比較対象局)	6年 4月	4320	62.0	35.4	39.1			—*	—*		0.00
	5月	4464	61.0	35.8	38.8	—*		—*	—*	感雨雪計の 設置なし	0.00
	6月	4305	91.0	36.4	40.3	[平均値 —* 標準偏差 —*]		—*	—*		0.35
	期 間	13089	91.0	35.4	39.4			—*	—*		0.11

(注) 測定器の位置：鉄柱上 (地上1.0m)

*：令和6年3月の検出器更新に伴い、設置位置等を変更したため、「過去の測定結果」については「—」とした。更新前の測定値範囲(令和3年4月～令和6年3月)は30.6～95.1nGy/h

(1) 線量率 (つづき)
北陸電力実施分

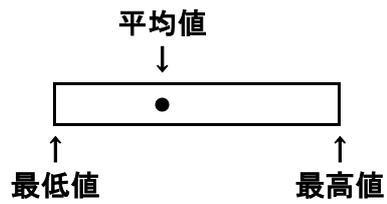
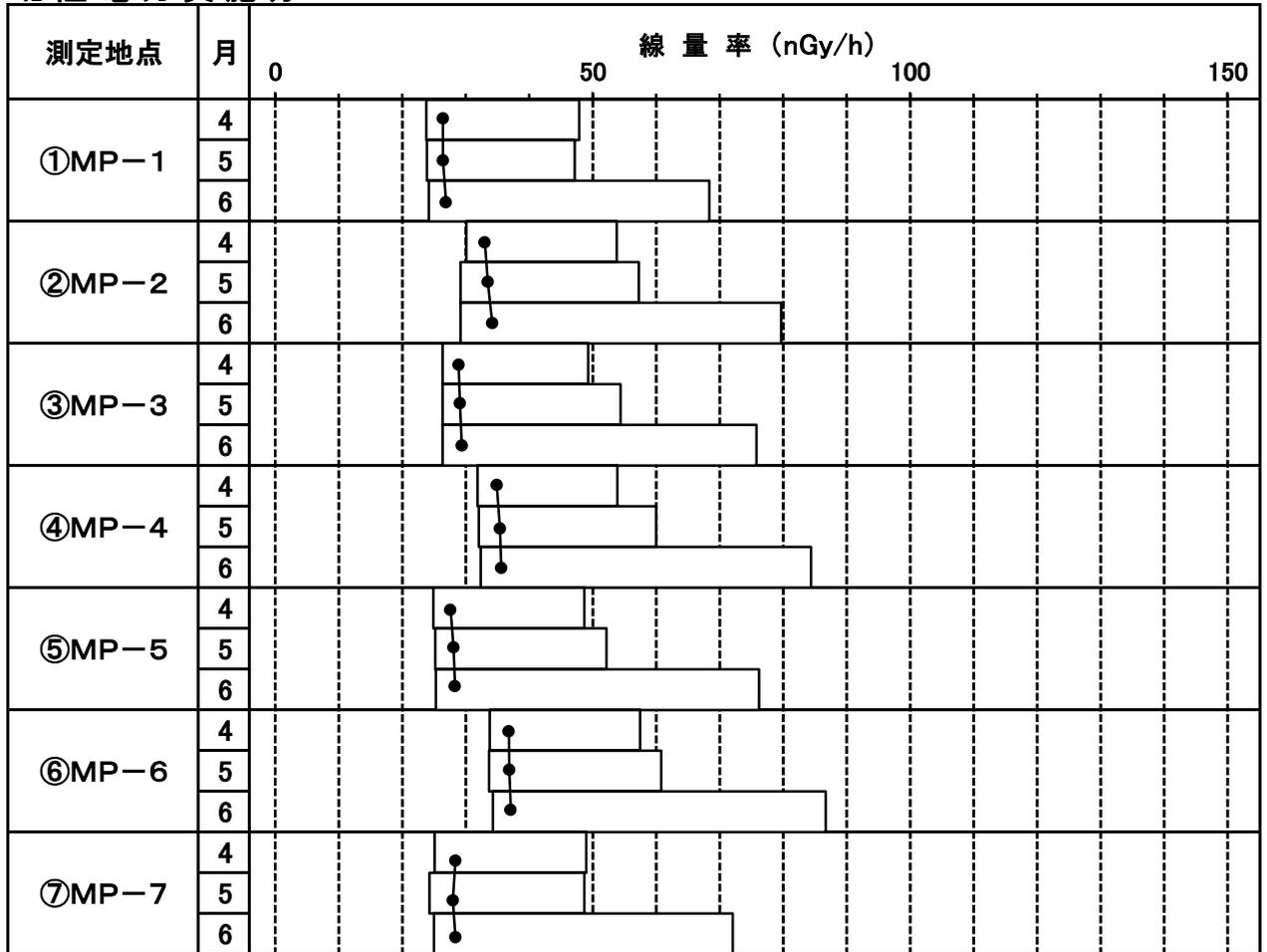
単位：nGy/h

測定地点	測定年月	測定数	最高値	最低値	平均値	過去の測定結果(R3.4~R6.3)		平均値 +標準偏差×3 を超えた数及び率		原因	欠測率 (%)	
						測定値範囲	平均値 +標準偏差×3	数	率 (%)			
① MP-1	6年 4月	4320	47.9	23.8	26.4	19.9 ~ 110	42.4 (平均値 27.7 標準偏差 4.9)	46	1.1	46	0	0.00
	5月	4447	47.2	23.9	26.4			36	0.8	36	0	0.38
	6月	4194	68.4	24.2	26.9			61	1.5	61	0	2.92
② MP-2	6年 4月	4320	53.8	30.1	33.0	24.0 ~ 117	49.0 (平均値 34.3 標準偏差 4.9)	34	0.8	34	0	0.00
	5月	4453	57.3	29.2	33.5			46	1.0	46	0	0.25
	6月	4094	79.7	29.2	34.2			82	2.0	82	0	5.23
③ MP-3	6年 4月	4320	49.3	26.4	28.9	21.4 ~ 115	44.2 (平均値 29.8 標準偏差 4.8)	46	1.1	46	0	0.00
	5月	4453	54.4	26.4	29.1			48	1.1	48	0	0.25
	6月	4173	75.8	26.4	29.4			87	2.1	87	0	3.40
④ MP-4	6年 4月	4320	53.9	31.9	34.9	26.3 ~ 111	50.0 (平均値 35.8 標準偏差 4.7)	181	1.4	181	0	1.21
	5月	4454	60.0	32.1	35.4			32	0.7	32	0	0.00
	6月	4206	84.4	32.4	35.6			44	1.0	44	0	0.22
⑤ MP-5	6年 4月	4320	48.7	24.9	27.6	20.7 ~ 110	44.1 (平均値 29.2 標準偏差 5.0)	155	1.2	155	0	0.95
	5月	4452	52.2	25.2	28.1			33	0.8	33	0	0.00
	6月	4209	76.2	25.3	28.3			37	0.8	37	0	0.27
⑥ MP-6	6年 4月	4320	57.5	33.8	36.8	26.5 ~ 125	53.3 (平均値 37.7 標準偏差 5.2)	140	1.1	140	0	0.94
	5月	4453	60.8	33.7	36.9			38	0.9	38	0	0.00
	6月	4137	86.7	34.3	37.1			34	0.8	34	0	0.25
⑦ MP-7	6年 4月	4320	49.0	25.1	27.7	20.3 ~ 118	42.7 (平均値 28.4 標準偏差 4.8)	134	1.0	134	0	1.48
	5月	4450	48.7	24.3	27.3			50	1.2	50	0	0.00
	6月	4209	72.1	25.0	27.7			28	0.6	28	0	0.31
	6年 4月	4320	49.0	25.1	27.7			139	1.1	139	0	0.95

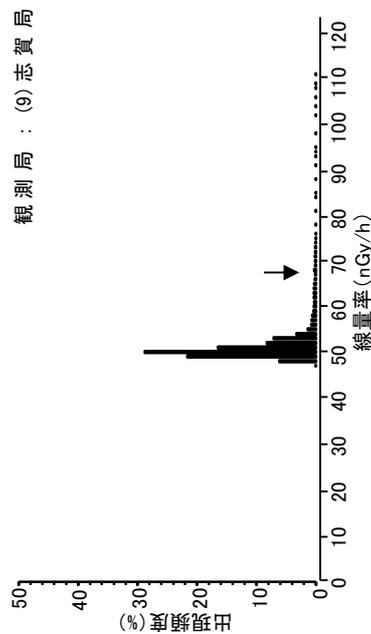
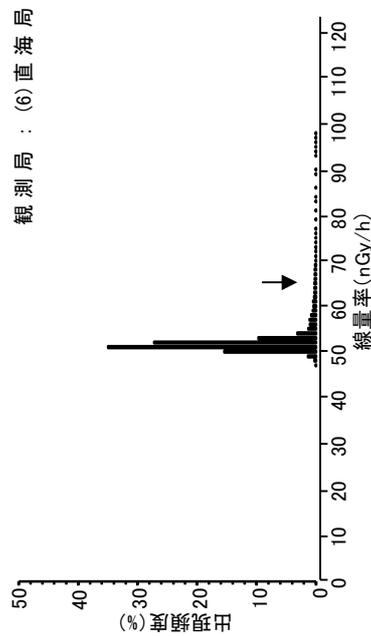
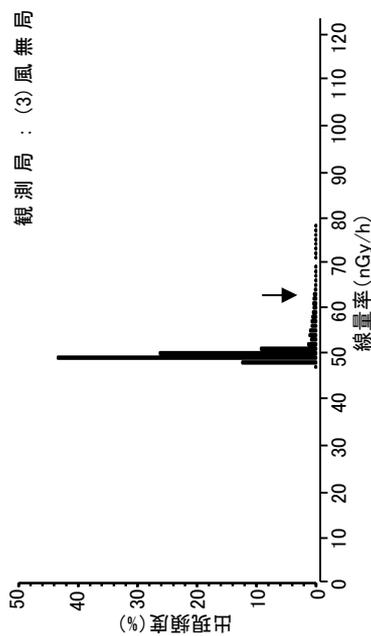
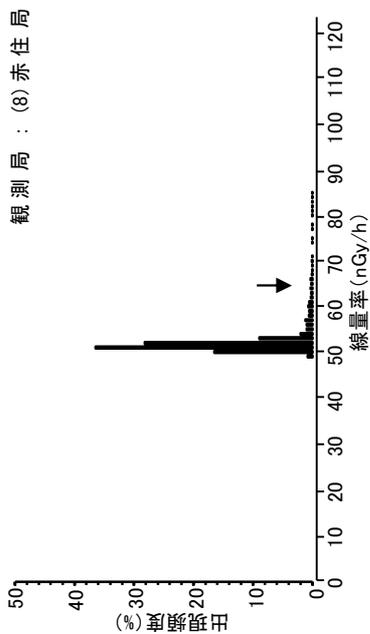
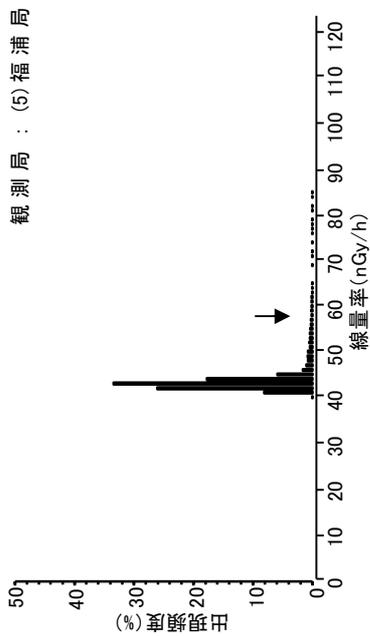
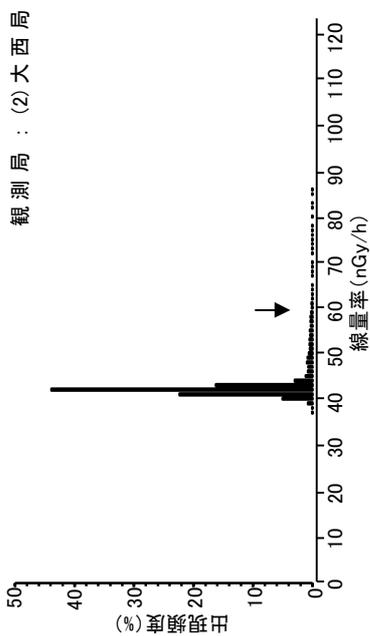
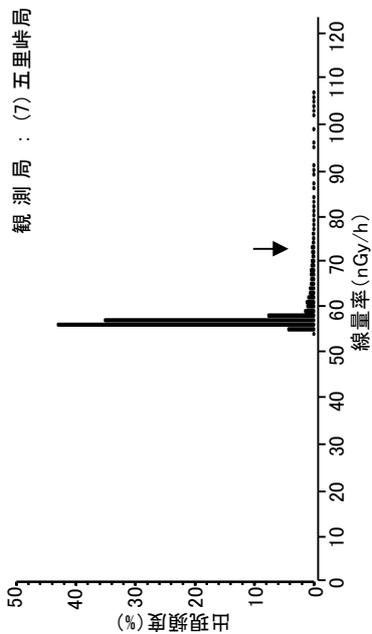
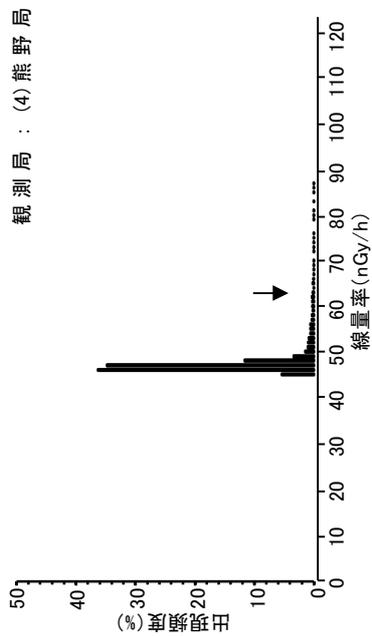
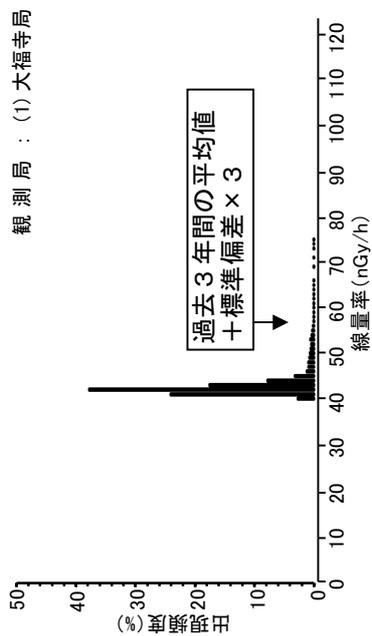
(注) 測定器の位置：鉄骨建造物屋上 (地上4m)

線量率の変動状況

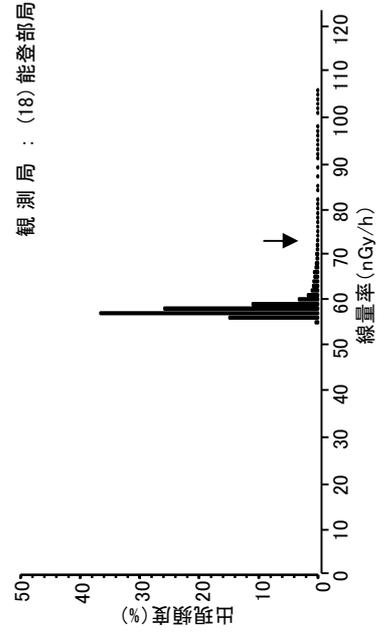
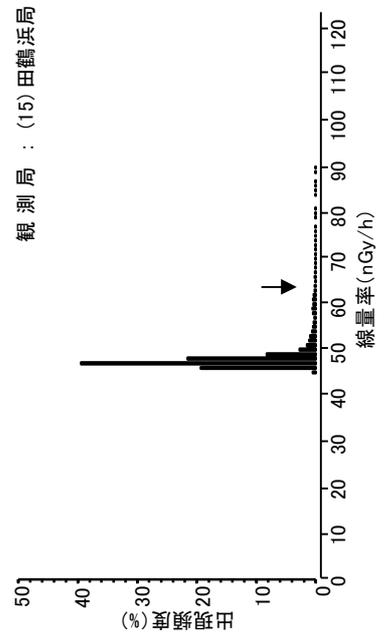
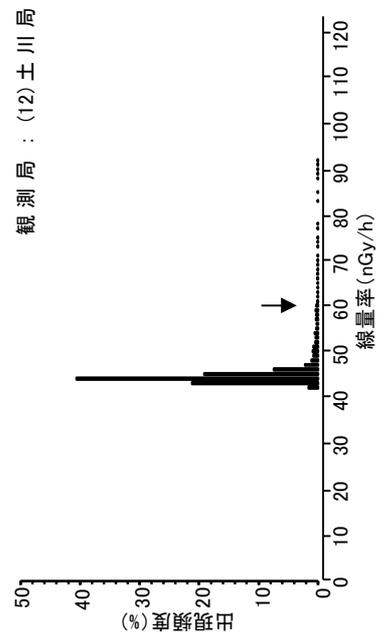
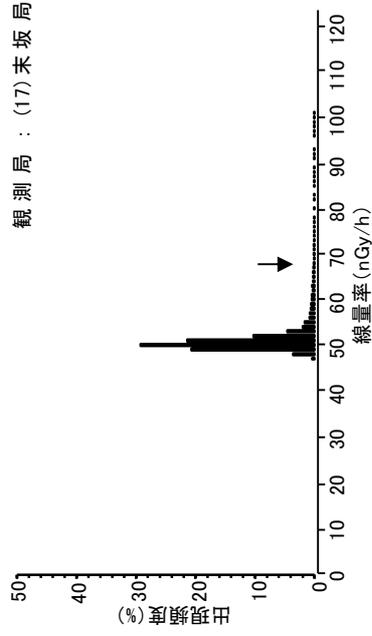
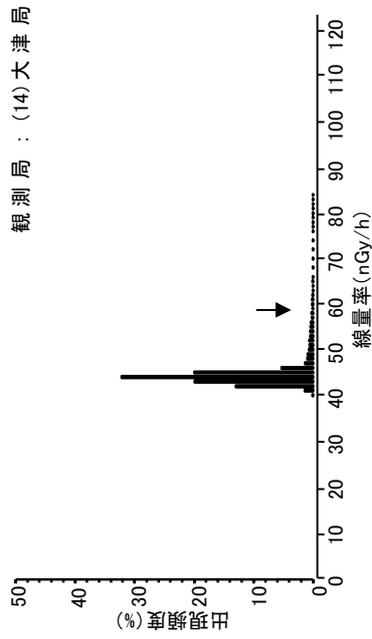
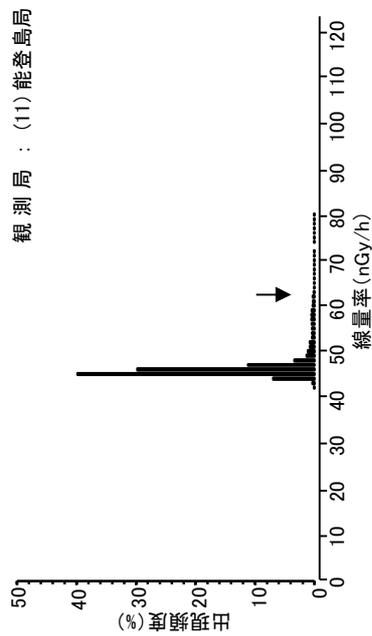
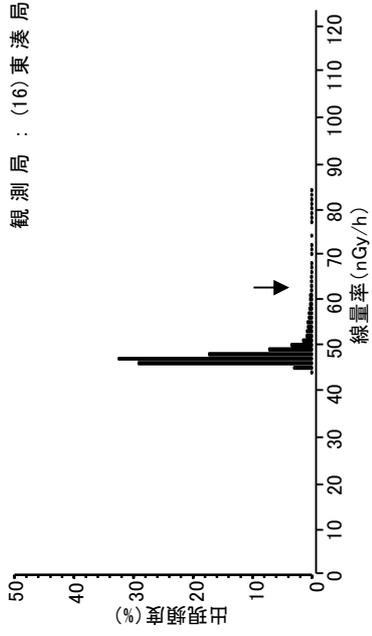
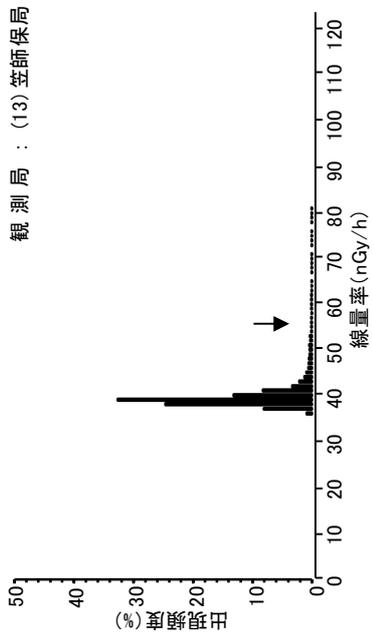
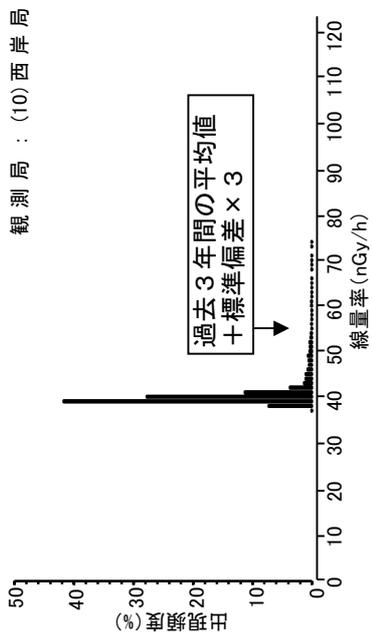
北陸電力実施分



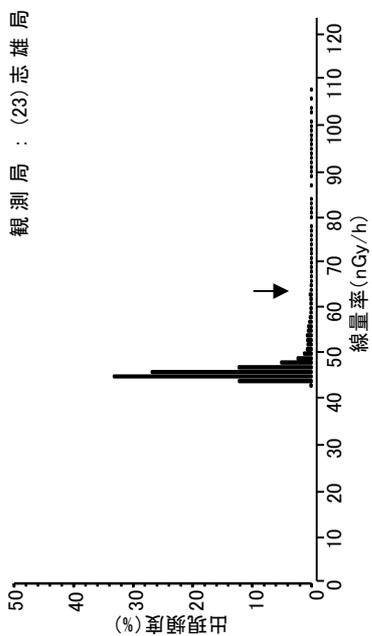
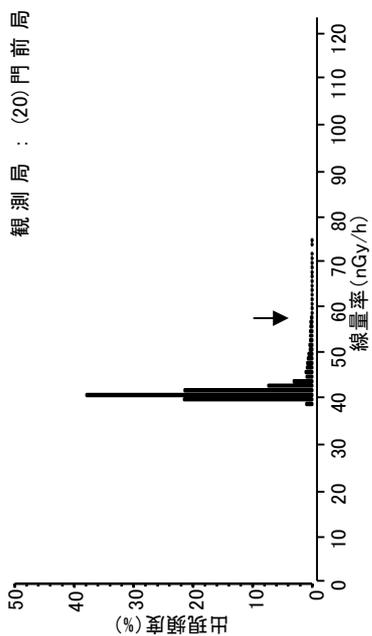
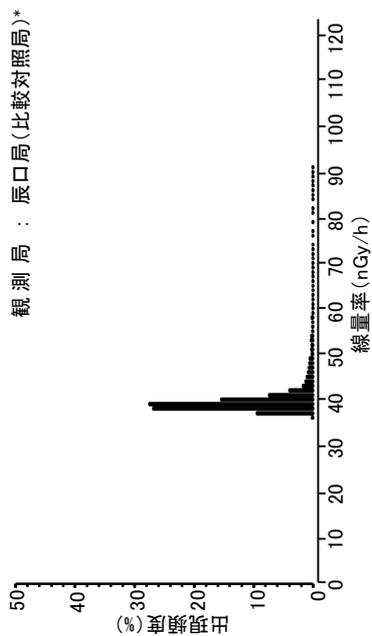
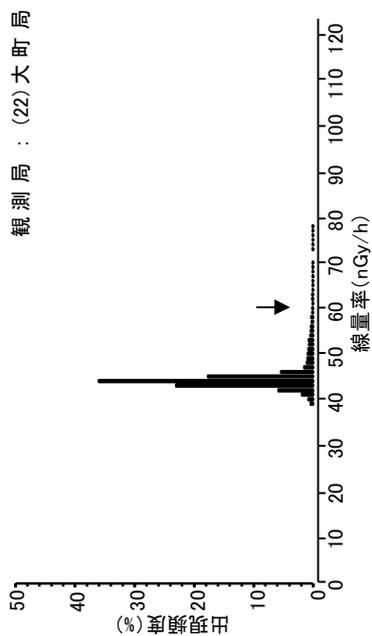
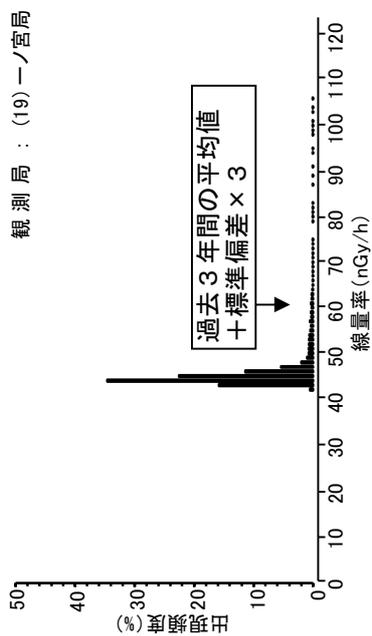
線量率の出現頻度



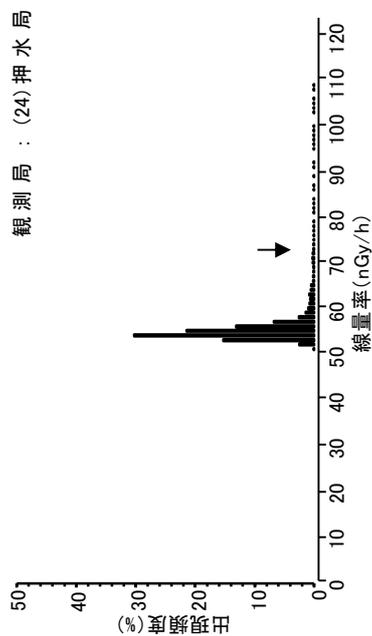
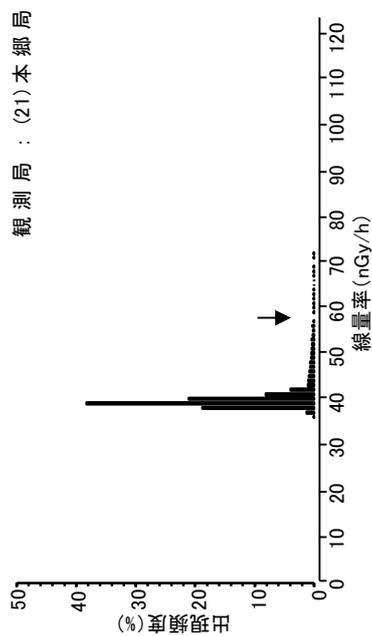
線量率の出現頻度



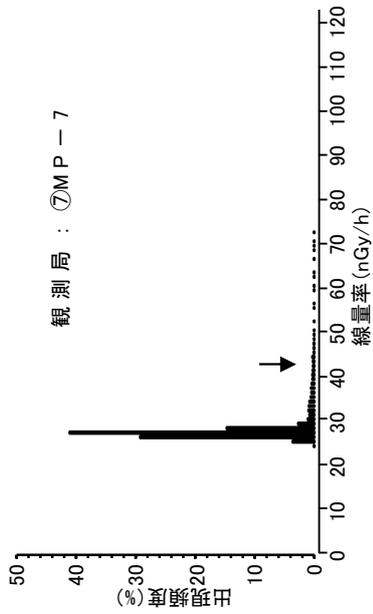
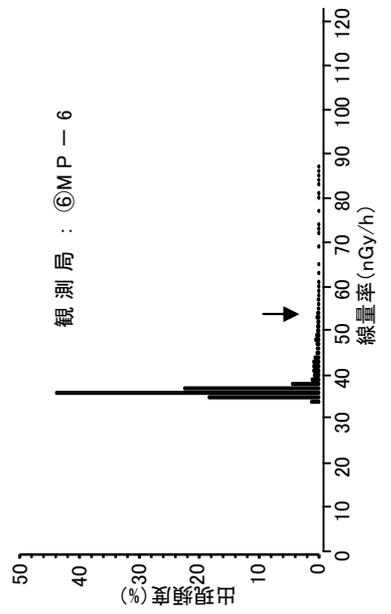
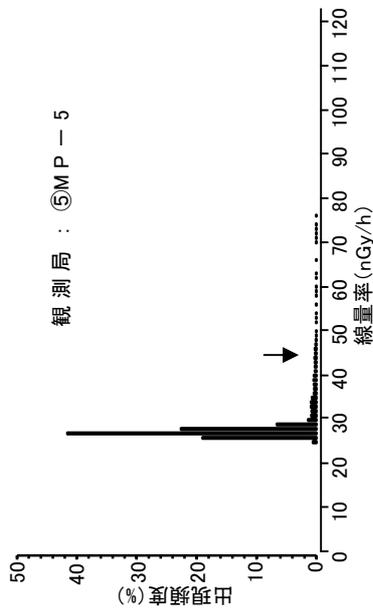
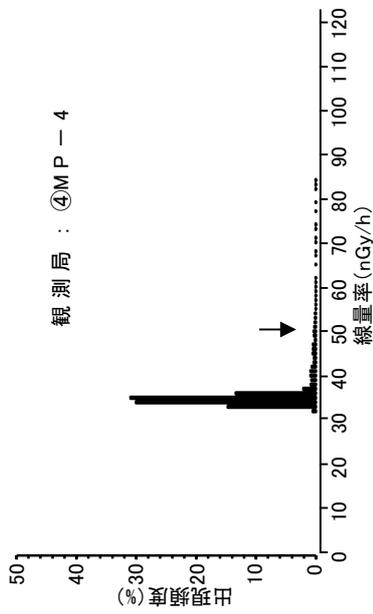
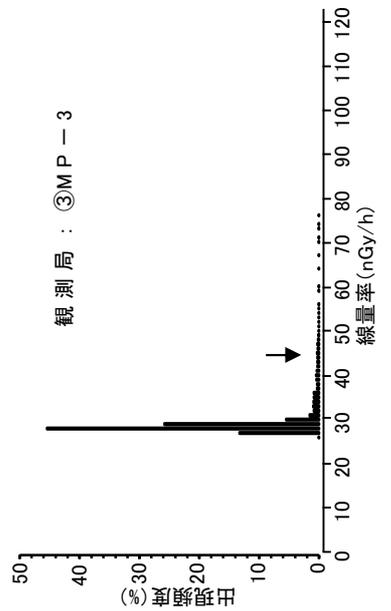
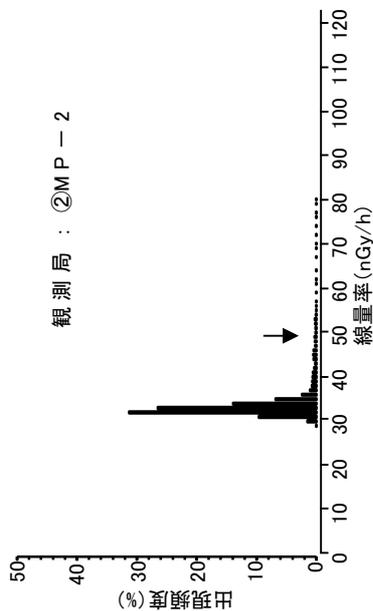
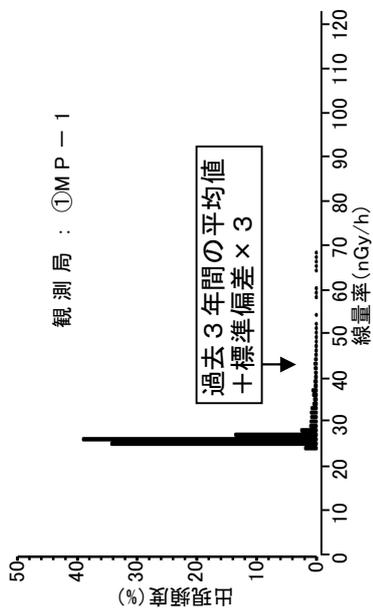
線量率の出現頻度



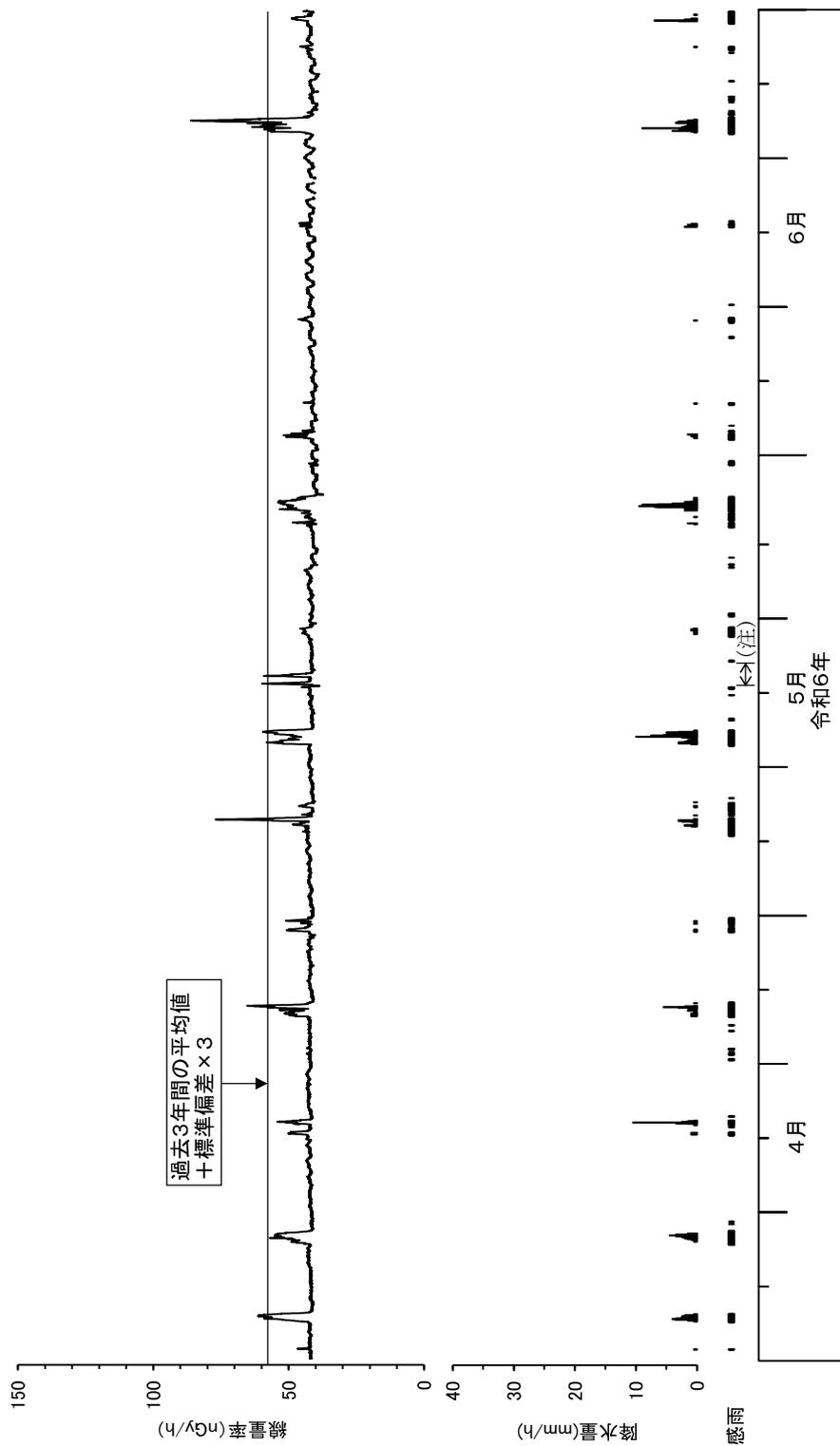
*:令和6年3月の検出器更新作業に伴い、設置位置等を変更したため、「過去3年間の平均値±標準偏差×3」については表示なし。



線量率の出現頻度

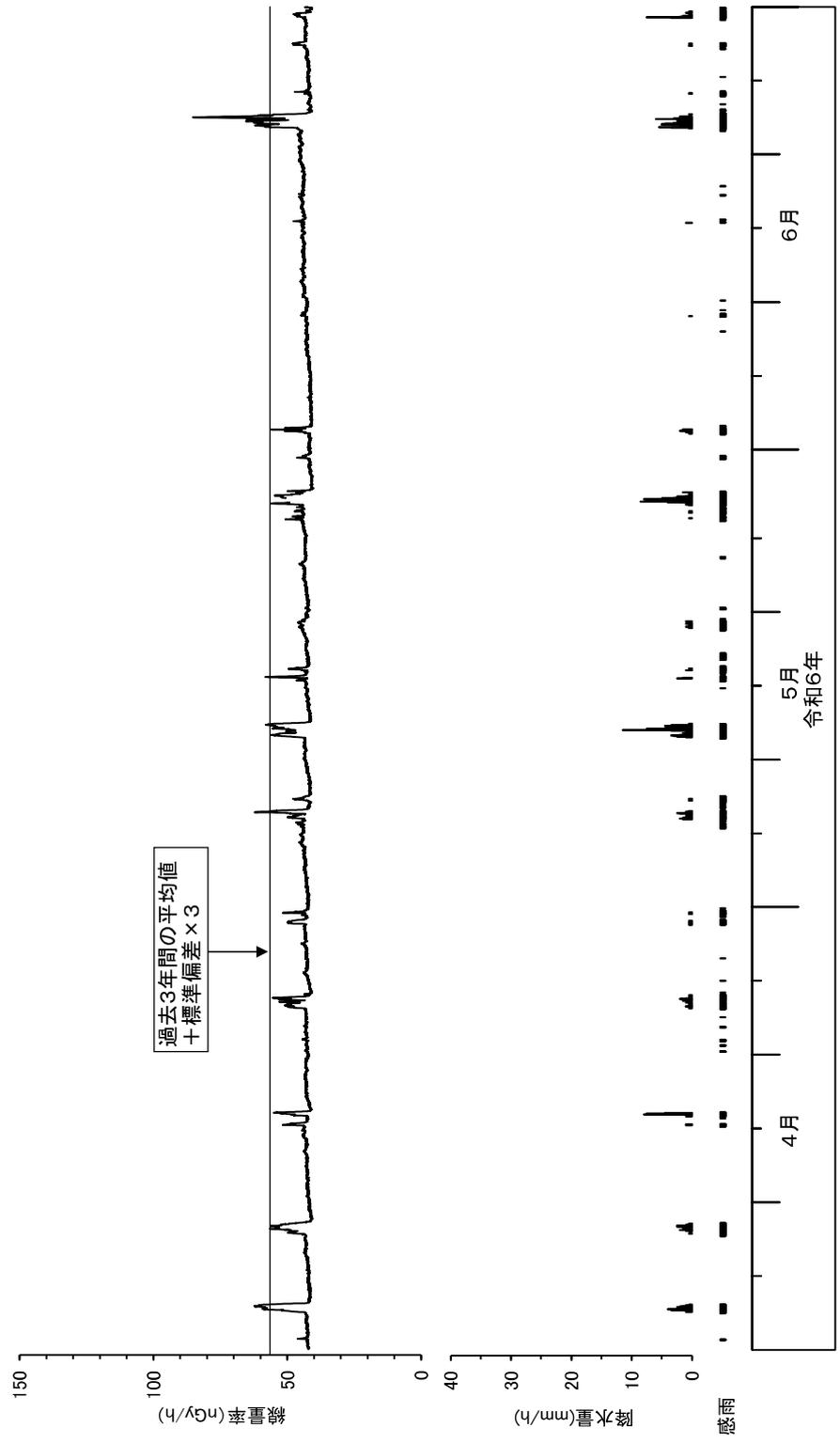


線量率と降水量の関係(大西局)

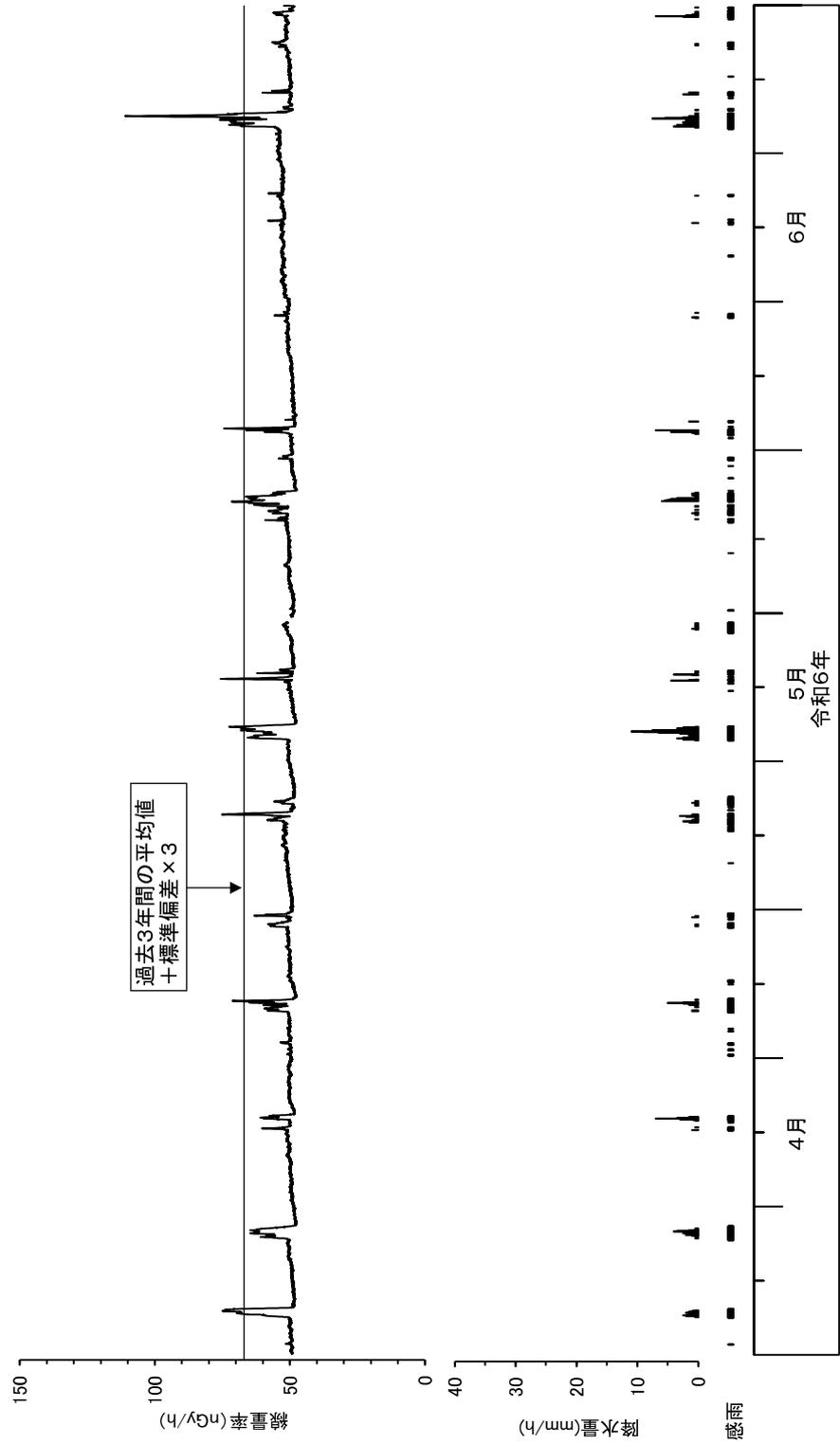


(注) 気象観測装置取付柱修繕のため、降水量及び感雨は5月16日9:00～5月17日13:40まで欠測

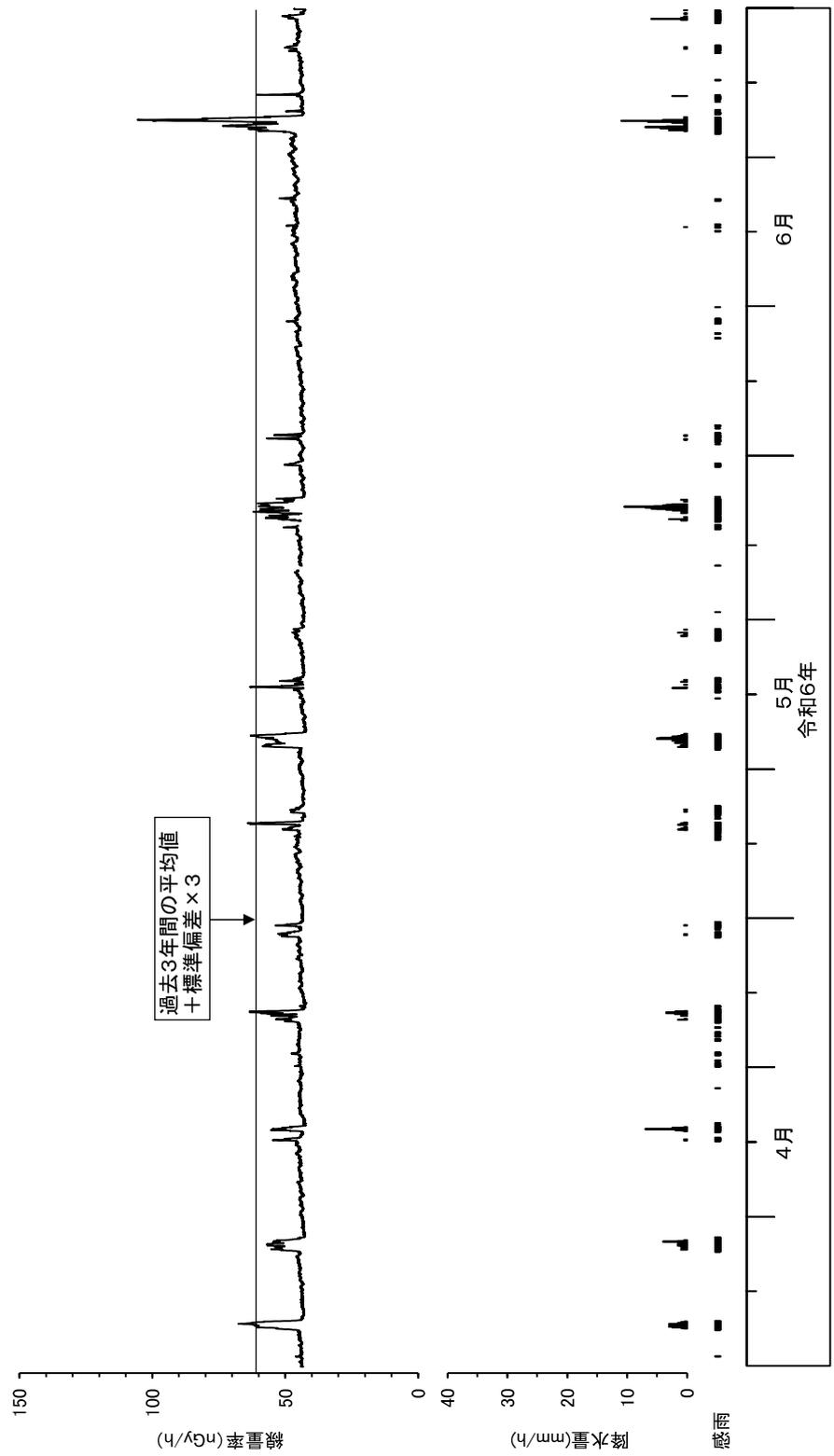
線量率と降水量の関係(福浦局)



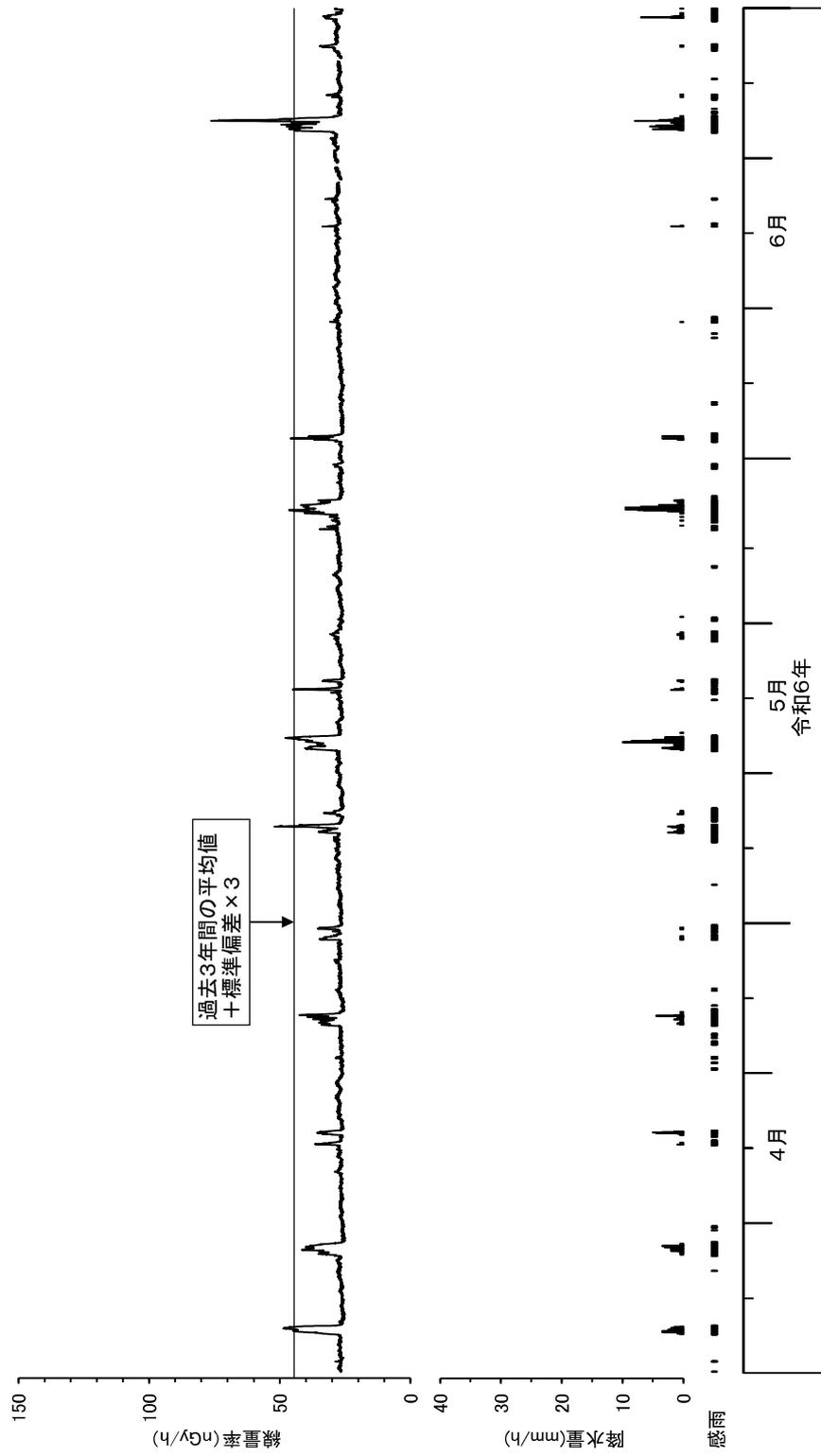
線量率と降水量の関係(志賀局)



線量率と降水量の関係(一ノ宮局)



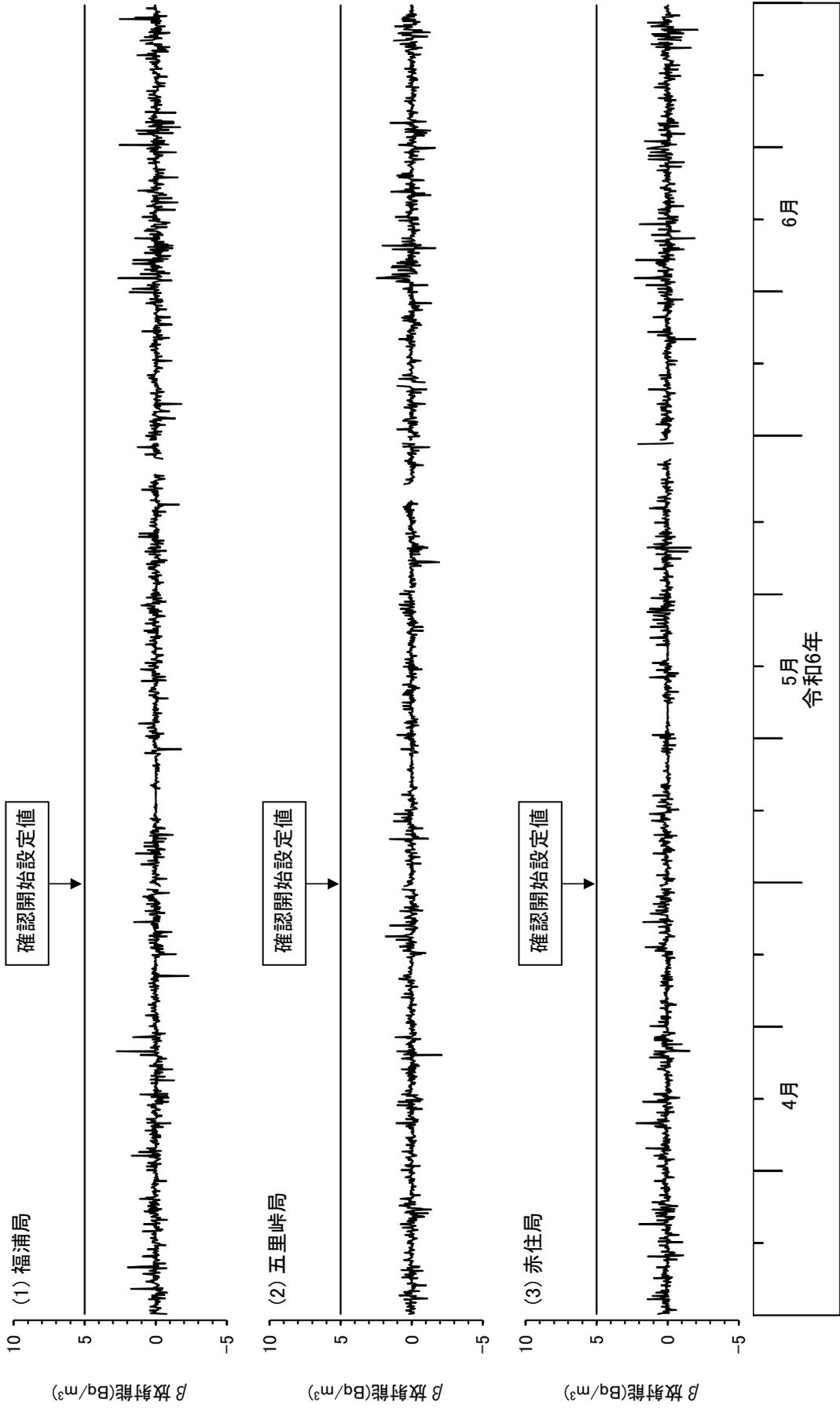
線量率と降水量の関係(MP-5)



2 環境試料中の放射能

(1)大気中放射性物質

a 大気浮遊じん(β放射能)の変動状況



(1) 大気中放射性物質(つづき)

b 大気浮遊じん(全β放射能)

北陸電力実施分

単位: Bq/m³

測定地点	測定年月	最高値	最低値	平均値	過去の測定結果 (R3.4~R6.3)
MP-2	令和6年4月	6.9	0.55	2.5	0.07~11
	5月	8.7	0.14	2.2	
	6月	9.5	0.44	3.5	
	期間	9.5	0.14	2.7	
MP-6	令和6年4月	8.0	0.38	2.6	0.06~12
	5月	10	0.15	2.4	
	6月	10	0.47	3.4	
	期間	10	0.15	2.8	

(注)吸引口高さ:地上高2.5m

c 放射性ヨウ素

石川県実施分

単位: Bq/m³

測定地点	捕集年月	測定回数	空気吸引量 (m ³ /回)	¹³¹ I	過去の測定結果 (測定範囲) (R3.4~R6.3)
福浦局	令和6年4月 (R6.3.25~R6.4.29)	5	490 ~ 514	ND	ND
	5月 (R6.4.29~R6.5.27)	3* ¹	506 ~ 512	ND	
	6月 (R6.5.27~R6.6.24)	4	515 ~ 520	ND	
	期間	12	490 ~ 520	ND	
五里峠局	令和6年4月 (R6.3.25~R6.4.29)	5	513 ~ 538	ND	ND
	5月 (R6.4.29~R6.5.27)	3* ¹	506 ~ 525	ND	
	6月 (R6.5.27~R6.6.24)	2* ²	502 ~ 510	ND	
	期間	10	502 ~ 538	ND	
赤住局	令和6年4月 (R6.3.25~R6.4.29)	5	509 ~ 539	ND	ND
	5月 (R6.4.29~R6.5.27)	3* ¹	498 ~ 526	ND	
	6月 (R6.5.27~R6.6.24)	4	499 ~ 506	ND	
	期間	12	498 ~ 539	ND	

(注)「ND」は検出下限値未満である。

1回の捕集時間は、月曜日9時から翌週月曜日9時までの1週間である。

測定値は、捕集終了から3時間経過後に10分間測定した値である。

*¹: 測定機器点検のため、令和6年5月13日から5月20日まで欠測

*²: 測定機器故障のため、令和6年5月27日から6月10日まで欠測

(2) 核種分析 (機器分析)

a 降下物 (雨水ちり)

単位: Bq/m²・月 (30日換算値)

採取地点	採取期間	人工放射性核種		天然放射性核種		過去の測定結果			
		¹³⁷ Cs	その他の核種	⁷ Be	⁴⁰ K	H2.7~H23.2	H23.3~H28.3 ^{*1}	H28.4~R6.3	
						¹³⁷ Cs	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹³⁷ Cs
志賀町安部屋 (志賀局) 石川県実施分	6. 3. 28~ 6. 4. 30	LTD	LTD	120.7±0.8	1.4±0.2	LTD	LTD	LTD	LTD
	6. 4. 30~ 6. 5. 31	LTD	LTD	140.3±0.9	1.3±0.2	~	~	~	~
	6. 5. 31~ 6. 6. 28	LTD	LTD	109.5±0.8	ND	0.23	29 ^{*2}	28 ^{*2}	0.22
志賀町福浦港 (福浦局) 石川県実施分	6. 3. 28~ 6. 4. 30	LTD	LTD	105.7±0.8	7.5±0.3	LTD	LTD	LTD	LTD
	6. 4. 30~ 6. 5. 31	LTD	LTD	91.5±0.8	10.3±0.3	~	~	~	LTD
	6. 5. 31~ 6. 6. 28	LTD	LTD	37.3±0.5	3.0±0.2	0.28	27 ^{*2}	26 ^{*2}	LTD
金沢市太陽が丘 (保健環境センター) 石川県実施分 (比較対象地点)	6. 3. 28~ 6. 4. 30	LTD	LTD	81.8±0.7	1.2±0.2	LTD	LTD	LTD	LTD
	6. 4. 30~ 6. 5. 31	LTD	LTD	87.5±0.7	1.0±0.2	~	~	~	LTD
	6. 5. 31~ 6. 6. 28	LTD	LTD	62.7±0.6	0.6±0.2	0.51 ^{*3}	13 ^{*2}	12 ^{*2}	LTD
発電所敷地内 北陸電力実施分	6. 4. 1~ 6. 5. 2	LTD	LTD	96.4±0.8	1.8±0.2	LTD	LTD	LTD	LTD
	6. 5. 2~ 6. 6. 3	LTD	LTD	165±1	8.2±0.4	LTD	~	~	LTD
	6. 6. 3~ 6. 7. 1	LTD	LTD	59.3±0.7	1.8±0.3	LTD	30.2 ^{*2}	29.7 ^{*2}	LTD
志賀町福浦港 北陸電力実施分	6. 4. 1~ 6. 5. 2	LTD	LTD	101.1±0.9	2.0±0.3	LTD	LTD	LTD	LTD
	6. 5. 2~ 6. 6. 3	LTD	LTD	129±1	4.4±0.3	~	~	~	LTD
	6. 6. 3~ 6. 7. 1	LTD	LTD	55.1±0.7	1.6±0.3	0.23	24.3 ^{*2}	24.1 ^{*2}	LTD

(注) 「LTD」は検出目標レベル未満である。

「ND」は検出下限値未満である。

「その他の核種」は⁵¹Cr、⁵⁴Mn、⁵⁹Fe、⁵⁸Co、⁶⁰Co、¹³⁴Csを表す。^{*1}: 福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される測定値を含む期間^{*2}: 福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される。^{*3}: 平成4年度からの測定結果。なお、平成2年7月~平成4年3月の採取地点(金沢市三馬)での測定結果はLTD~0.20 Bq/m²・月

(2) 核種分析（機器分析）（つづき）
 b 大気中放射性物質（大気浮遊じん）

単位：mBq/m³

採取地点	採取期間	人工放射性核種		天然放射性核種		過去の測定結果			
		¹³⁷ Cs	その他の核種	⁷ Be	⁴⁰ K	H2. 7～H23. 2	H23. 3～H28. 3 ^{*1}		H28. 4～R6. 3
						¹³⁷ Cs	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹³⁷ Cs
志賀町福浦港 （福浦局） 石川県実施分 （γストンブラー法）	6. 3. 29～ 6. 4. 30	LTD	LTD	5. 69±0. 09	0. 20±0. 06	— ^{*2}	— ^{*2}	— ^{*2}	— ^{*2}
	6. 4. 30～ 6. 5. 31	LTD	LTD	4. 18±0. 08	ND				
	6. 5. 31～ 6. 6. 28	LTD	LTD	4. 6±0. 1	ND				
志賀町五里峠 （五里峠局） 石川県実施分 （γストンブラー法）	6. 3. 29～ 6. 4. 30	LTD	LTD	5. 26±0. 09	ND	— ^{*2}	— ^{*2}	— ^{*2}	— ^{*2}
	6. 4. 30～ 6. 5. 31	LTD	LTD	3. 94±0. 09	ND				
	6. 5. 31～ 6. 6. 28	LTD	LTD	4. 72±0. 09	ND				
志賀町赤住 （赤住局） 石川県実施分 （γストンブラー法）	6. 3. 29～ 6. 4. 30	LTD	LTD	5. 2±0. 1	ND	— ^{*2}	— ^{*2}	— ^{*2}	— ^{*2}
	6. 4. 30～ 6. 5. 31	LTD	LTD	4. 44±0. 09	ND				
	6. 5. 31～ 6. 6. 28	LTD	LTD	4. 8±0. 1	ND				
志賀町三馬 （熊野局） 石川県実施分 （ハイボリウムエアサンブラー法）	6. 3. 28～ 6. 4. 15	LTD	LTD	6. 92±0. 03	ND	— ^{*3}	— ^{*3}	— ^{*3}	— ^{*3}
	6. 4. 15～ 6. 4. 30	LTD	LTD	3. 95±0. 03	0. 056±0. 008				
	6. 4. 30～ 6. 5. 15	LTD	LTD	5. 42±0. 03	ND				
	6. 5. 15～ 6. 5. 31	LTD	LTD	4. 22±0. 03	ND				
	6. 5. 31～ 6. 6. 14	LTD	LTD	4. 75±0. 03	ND				
6. 6. 14～ 6. 6. 28	LTD	LTD	5. 00±0. 03	ND					
金沢市太陽が丘 （保健環境センター） 石川県実施分 （ハイボリウムエアサンブラー法） （比較対照地点）	6. 3. 28～ 6. 4. 15	LTD	LTD	6. 88±0. 03	0. 024±0. 007	LTD ^{*4}	LTD	LTD	LTD
	6. 4. 15～ 6. 4. 30	LTD	LTD	4. 29±0. 03	0. 047±0. 009				
	6. 4. 30～ 6. 5. 15	LTD	LTD	5. 67±0. 04	ND				
	6. 5. 15～ 6. 5. 31	LTD	LTD	4. 67±0. 03	ND				
	6. 5. 31～ 6. 6. 14	LTD	LTD	4. 77±0. 03	ND				
6. 6. 14～ 6. 6. 28	LTD	LTD	5. 63±0. 04	ND					
発電所敷地内 （MP-2） 北陸電力実施分 （γストンブラー法）	6. 4. 1～ 6. 4. 30	LTD	LTD	4. 50±0. 05	ND	LTD	LTD	LTD	LTD
	6. 5. 1～ 6. 5. 31	LTD	LTD	4. 21±0. 05	ND				
	6. 6. 1～ 6. 6. 30	LTD	LTD	4. 47±0. 05	0. 10±0. 03				
発電所敷地内 （MP-6） 北陸電力実施分 （γストンブラー法）	6. 4. 1～ 6. 4. 30	LTD	LTD	4. 43±0. 05	ND	LTD	LTD	LTD	LTD
	6. 5. 1～ 6. 5. 31	LTD	LTD	4. 30±0. 05	0. 11±0. 03				
	6. 6. 1～ 6. 6. 30	LTD	LTD	4. 23±0. 05	0. 10±0. 03				

（注）「LTD」は検出目標レベル未満である。

「ND」は検出下限値未満である。

「その他の核種」は⁵¹Cr、⁵⁴Mn、⁵⁹Fe、⁵⁸Co、⁶⁰Co、¹³⁴Csを表す。

*1：福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される測定値を含む期間

*2：令和6年度より測定開始。なお、平成2年7月～令和6年3月の採取地点（志賀町安部屋）での測定結果は¹³⁴CsがLTD～0. 42^{*5} mBq/m³、¹³⁷CsがLTD～0. 40^{*5} mBq/m³

*3：令和6年度より測定開始。なお、平成2年7月～令和6年3月の採取地点（志賀町福浦港）での測定結果は¹³⁴CsがLTD～0. 61^{*5} mBq/m³、¹³⁷CsがLTD～0. 54^{*5} mBq/m³

*4：平成4年度からの測定結果。なお、平成2年7月～平成4年3月の採取地点（金沢市三馬）での測定結果はLTD

*5：福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される。

(2) 核種分析 (機器分析) (つづき)

c 陸水

単位: mBq/L

測定試料	採取地点	採取年月日	人工放射性核種		天然放射性核種		過去の測定結果			
			¹³⁷ Cs	その他の核種	⁷ Be	⁴⁰ K	H2. 7~H23. 2	H23. 3~H28. 3 ^{*1}	H28. 4~R6. 3	
							¹³⁷ Cs	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹³⁷ Cs
水道水	県 志賀町末吉	6. 5. 16	LTD	LTD	ND	93±6	LTD	LTD	LTD	LTD
	志賀町富来領家	6. 5. 16	LTD	LTD	ND	44±5	LTD ^{*2}	LTD	LTD	LTD
	電 志賀町若葉台	6. 4. 8	LTD	LTD	ND	200±10	LTD	LTD	LTD	LTD
河川水	電 大坪川	6. 4. 8	LTD	LTD	13±4	38±6	LTD	LTD	LTD	LTD

(注) 「LTD」は検出目標レベル未満である。

「ND」は検出下限値未満である。

「県」は石川県実施分、「電」は北陸電力実施分である。

「その他の核種」は⁵¹Cr、⁵⁴Mn、⁵⁹Fe、⁵⁸Co、⁶⁰Co、¹³⁴Csを表す。

^{*1}: 福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される測定値を含む期間

^{*2}: 平成7年度からの測定結果。なお、平成2年7月~平成7年3月の採取地点(志賀町富来地頭)での測定結果はLTD

d 土壌

単位: Bq/kg乾土

採取地点	深さ (cm)	採取年月日	人工放射性核種		天然放射性核種		過去の測定結果				
			¹³⁷ Cs	その他の核種	⁷ Be	⁴⁰ K	H2. 7~H23. 2	H23. 3~H28. 3 ^{*1}	H28. 4~R6. 3		
							¹³⁷ Cs	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹³⁷ Cs	
電	発電所敷地内	0~5	6. 5. 14	32. 1±0. 5	LTD	11±2	251±5	50. 4~65. 4 ^{*2*}	LTD	39. 7~65. 2 ^{*2*}	25. 6~52. 0 ^{*2}
	志賀町赤住	0~5	6. 5. 14	32. 8±0. 6	LTD	8±2	392±7	47. 2~50. 5 ^{*2*}	LTD	41. 8~62. 6 ^{*2*}	28. 0~51. 0 ^{*2}

(注) 「LTD」は検出目標レベル未満である。

「電」は北陸電力実施分である。

「その他の核種」は⁵¹Cr、⁵⁴Mn、⁵⁹Fe、⁵⁸Co、⁶⁰Co、¹³⁴Csを表す。

^{*1}: 福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される測定値を含む期間

^{*2}: 平成22年9月からの測定結果(平成22年9月に同一箇所を掘り下げる採取方法から採取箇所が重複しない方法に変更)

^{*3}: 平成2年7月~平成25年3月の同一箇所での掘り下げ採取方法での測定結果はLTD~87. 6Bq/kg乾土

^{*4}: 平成2年7月~平成25年3月の同一箇所での掘り下げ採取方法での測定結果は3. 1~83. 2Bq/kg乾土

e 指標植物 (松葉)

単位: Bq/kg生

採取地点	採取年月日	人工放射性核種		天然放射性核種		過去の測定結果				
		¹³⁷ Cs	その他の核種	⁷ Be	⁴⁰ K	H2. 7~H23. 2	H23. 3~H28. 3 ^{*1}	H28. 4~R6. 3		
						¹³⁷ Cs	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹³⁷ Cs	
県	志賀町若葉台	6. 5. 24	LTD	LTD	33. 5±0. 3	66. 3±0. 5	LTD	LTD~2. 2 ^{*2}	LTD~2. 3 ^{*2}	LTD
	志賀町相神	6. 5. 24	LTD	LTD	61. 8±0. 3	47. 3±0. 4	— ^{*3}	— ^{*4}	— ^{*4}	LTD ^{*5}
電	発電所敷地内	6. 5. 9	LTD	LTD	54. 2±0. 3	64. 7±0. 5	LTD~1. 08	LTD~2. 85 ^{*2}	LTD~2. 98 ^{*2}	LTD
	志賀町赤住	6. 5. 14	LTD	LTD	58. 1±0. 3	62. 2±0. 5	LTD~0. 79	LTD~2. 24 ^{*2}	LTD~2. 52 ^{*2}	LTD

(注) 「LTD」は検出目標レベル未満である。

「県」は石川県実施分、「電」は北陸電力実施分である。

「その他の核種」は⁵¹Cr、⁵⁴Mn、⁵⁹Fe、⁵⁸Co、⁶⁰Co、¹³⁴Csを表す。

^{*1}: 福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される測定値を含む期間

^{*2}: 福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される。

^{*3}: 平成2年7月~平成9年3月の採取地点(志賀町三明)および平成9年4月~平成23年2月の採取地点(志賀町谷神)での測定結果はLTD

^{*4}: 平成23年3月~平成30年3月の採取地点(志賀町谷神)での測定結果は¹³⁴Cs、¹³⁷CsともにLTD~2. 7^{*2}Bq/kg生、平成30年4月~令和5年3月の採取地点(志賀町福浦港)での測定結果はLTD

^{*5}: 令和5年度からの測定結果。なお、令和3年4月~令和5年3月の採取地点(志賀町福浦港)での測定結果はLTD

(2) 核種分析 (機器分析) (つづき)

f 農畜産物

単位: Bq/L

測定試料	採取地点	採取年月日	人工放射性核種		天然放射性核種		過去の測定結果			
			^{137}Cs	その他の核種	^7Be	^{40}K	H2. 7~H23. 2	H23. 3~H28. 3 ^{*1}	H28. 4~R6. 3	
							^{137}Cs	^{134}Cs	^{137}Cs	^{137}Cs
牛乳	県 志賀町西海久喜	6. 5. 15	LTD	LTD	ND	49.9±0.3	LTD ^{*2}	LTD	LTD	LTD
	電 志賀町西海久喜	6. 5. 13	LTD	LTD	ND	49.0±0.3	LTD ^{*2}	LTD	LTD	LTD

(注) 「LTD」は検出目標レベル未満である。

「ND」は検出下限値未満である。

「県」は石川県実施分、「電」は北陸電力実施分である。

「その他の核種」は ^{51}Cr 、 ^{54}Mn 、 ^{59}Fe 、 ^{58}Co 、 ^{60}Co 、 ^{134}Cs を表す。^{*1}: 福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される測定値を含む期間^{*2}: 平成10年12月からの測定結果。なお、平成2年7月~平成10年8月の採取地点(志賀町安部屋)での測定結果はLTD

g 海水

単位: mBq/L

採取地点	採取年月日	人工放射性核種		天然放射性核種		過去の測定結果				
		^{137}Cs	その他の核種	^7Be	^{40}K	H2. 7~H23. 2	H23. 3~H28. 3 ^{*1}	H28. 4~R6. 3		
						^{137}Cs	^{134}Cs	^{137}Cs	^{137}Cs	
電	1号機放水口付近	6. 5. 29	LTD	LTD	/	/	LTD~4.3	LTD	LTD~2.7	LTD
	2号機放水口付近	6. 5. 29	LTD	LTD	/	/	LTD~2.4 ^{*2}	LTD	LTD~2.3	LTD~2.5
	志賀町赤住 (江野)地先	6. 5. 29	LTD	LTD	/	/	LTD~3.9	LTD	LTD~2.5	LTD~2.4
	志賀町福浦港 (丹和)地先	6. 5. 29	LTD	LTD	/	/	LTD~4.0	LTD	LTD~2.6	LTD~2.3

(注) 「LTD」は検出目標レベル未満である。

「電」は北陸電力実施分である。

「その他の核種」は ^{54}Mn 、 ^{59}Fe 、 ^{58}Co 、 ^{60}Co 、 ^{134}Cs を表す。^{*1}: 福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される測定値を含む期間^{*2}: 平成15年度からの測定結果

(2) 核種分析 (機器分析) (つづき)

h 海底土

単位: Bq/kg乾土

採取地点	採取年月日	人工放射性核種		天然放射性核種		過去の測定結果				
		¹³⁷ Cs	その他の核種	⁷ Be	⁴⁰ K	H2. 7~H23. 2	H23. 3~H28. 3 ^{*1}	H28. 4~R6. 3		
						¹³⁷ Cs	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹³⁷ Cs	
電	1号機放水口付近	6. 5. 30	L T D	L T D	ND	690±8	L T D	L T D	L T D	L T D
	2号機放水口付近	6. 5. 30	L T D	L T D	ND	619±8	L T D ^{*2}	L T D	L T D	L T D
	志賀町赤住 (江野)地先	6. 5. 30	L T D	L T D	5±1	670±8	L T D	L T D	L T D	L T D
	志賀町福浦港 (丹和)地先	6. 5. 30	L T D	L T D	4±1	683±8	L T D	L T D	L T D	L T D

(注) 「L T D」は検出目標レベル未満である。

「ND」は検出下限値未満である。

「電」は北陸電力実施分である。

「その他の核種」は⁵¹Cr、⁵⁴Mn、⁵⁹Fe、⁵⁸Co、⁶⁰Co、¹³⁴Csを表す。^{*1}: 福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される測定値を含む期間^{*2}: 平成15年度からの測定結果

i 指標海産物 (ホンダワラ)

単位: Bq/kg生

採取地点	採取年月日	人工放射性核種		天然放射性核種		過去の測定結果				
		¹³⁷ Cs	その他の核種	⁷ Be	⁴⁰ K	H2. 7~H23. 2	H23. 3~H28. 3 [*]	H28. 4~R6. 3		
						¹³⁷ Cs	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹³⁷ Cs	
県	志賀町赤住地先	6. 4. 5	L T D	L T D	5. 4±0. 3	278±2	L T D	L T D	L T D	L T D
	志賀町百浦地先	6. 4. 18	L T D	L T D	18. 3±0. 5	272±2	L T D	L T D	L T D	L T D
	志賀町福浦港 (丹和)地先	6. 4. 11	L T D	L T D	8. 7±0. 3	338±2	L T D~0. 20	L T D	L T D	L T D
	志賀町福浦港 (水之潤)地先	6. 4. 11	L T D	L T D	7. 7±0. 3	287±2	L T D~0. 30	L T D	L T D	L T D
電	志賀町赤住 (赤住)地先	6. 4. 5	L T D	L T D	4. 8±0. 2	273±2	L T D	L T D	L T D	L T D
	志賀町赤住 (江野)地先	6. 4. 5	L T D	L T D	5. 3±0. 2	268±2	L T D	L T D	L T D	L T D
	志賀町福浦港 (丹和)地先	6. 4. 11	L T D	L T D	10. 5±0. 3	350±2	L T D	L T D	L T D	L T D

(注) 「L T D」は検出目標レベル未満である。

「県」は石川県実施分、「電」は北陸電力実施分である。

「その他の核種」は⁵¹Cr、⁵⁴Mn、⁵⁹Fe、⁵⁸Co、⁶⁰Co、¹³⁴Csを表す。^{*}: 福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される測定値を含む期間

(2) 核種分析 (機器分析) (つづき)

j 海産物

単位: Bq/kg生

測定試料			採取年月日	人工放射性核種		天然放射性核種		過去の測定結果				
				^{137}Cs	その他の核種	^7Be	^{40}K	H2. 7~H23. 2 ^{137}Cs	H23. 3~H28. 3* ^{134}Cs	^{137}Cs	H28. 4~R6. 3 ^{137}Cs	
ワカメ	県	志賀町 赤住地先	6. 5. 15	LTD	LTD	1.1 ± 0.2	193 ± 1	LTD	LTD	LTD	LTD	
		志賀町 吉良地先	6. 4. 4	LTD	LTD	1.1 ± 0.1	204 ± 1	LTD	LTD	LTD	LTD	
	電	志賀町 赤住地先	6. 5. 15	LTD	LTD	1.3 ± 0.1	230 ± 1	LTD	LTD	LTD	LTD	
		志賀町 百浦地先	6. 6. 12	LTD	LTD	1.3 ± 0.1	77.9 ± 0.7	LTD	LTD	LTD	LTD	
サザエ	肉	志賀町 吉良地先	6. 5. 15	LTD	LTD	1.4 ± 0.1	91.1 ± 0.7	LTD	LTD	LTD	LTD	
		志賀町 赤住地先	6. 6. 5	LTD	LTD	0.77 ± 0.07	87.0 ± 0.6	LTD	LTD	LTD	LTD	
	内臓	県	志賀町 百浦地先	6. 6. 12	LTD	LTD	5.9 ± 0.2	72.2 ± 0.8	LTD~0.22	LTD	LTD	LTD
			志賀町 吉良地先	6. 5. 15	LTD	LTD	9.5 ± 0.3	98 ± 1	LTD	LTD	LTD	LTD
		電	志賀町 赤住地先	6. 6. 5	LTD	LTD	7.7 ± 0.2	96.0 ± 0.8	LTD	LTD	LTD	LTD
			志賀町 赤住地先	6. 6. 5	LTD	LTD	7.7 ± 0.2	96.0 ± 0.8	LTD	LTD	LTD	LTD
マガレイ	肉	電	志加浦沖	6. 5. 31	LTD	LTD	ND	124.4 ± 0.7	LTD	LTD	LTD	
メバル	肉	県	富来沖	6. 4. 15	LTD	LTD	ND	123.4 ± 0.6	LTD~0.29	LTD	LTD	
ヒラメ	肉	県	志加浦沖	6. 6. 14	0.218 ± 0.009	LTD	ND	134.2 ± 0.6	LTD~0.21	LTD	LTD	
		電	志加浦沖	6. 5. 31	LTD	LTD	ND	127.5 ± 0.6	LTD~0.27	LTD	LTD	

(注) 「LTD」は検出目標レベル未満である。

「ND」は検出下限値未満である。

「県」は石川県実施分、「電」は北陸電力実施分である。

「その他の核種」は ^{51}Cr 、 ^{54}Mn 、 ^{59}Fe 、 ^{58}Co 、 ^{60}Co 、 ^{134}Cs を表す。

*: 福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される測定値を含む期間

(2) 核種分析 (機器分析) (つづき)

k 放射性ヨウ素

単位：牛乳はBq/L、その他はBq/kg生

測定試料	採取地点	採取年月日	¹³¹ I	過去の測定結果			
				H2. 7~H23. 2	H23. 3~H28. 3 ^{*1}	H28. 4~R6. 3	
牛乳	県	志賀町西海久喜	6. 5. 15	LTD	LTD ^{*2}	LTD	LTD
	電	志賀町西海久喜	6. 5. 13	LTD	LTD ^{*2}	LTD	LTD
指標海産物 (ホンダワラ)	県	志賀町赤住地先	6. 4. 5	LTD	LTD	LTD~3. 21 ^{*3}	LTD
		志賀町百浦地先	6. 4. 18	LTD	LTD~0. 21	LTD~2. 02 ^{*3}	LTD
		志賀町福浦港 (丹和) 地先	6. 4. 11	LTD	LTD	LTD~0. 33 ^{*3}	LTD
		志賀町福浦港 (水之瀬) 地先	6. 4. 11	LTD	LTD	LTD~1. 49 ^{*3}	LTD
	電	志賀町赤住 (赤住) 地先	6. 4. 5	LTD	LTD	LTD~0. 35 ^{*3}	LTD
		志賀町赤住 (江野) 地先	6. 4. 5	LTD	LTD	LTD	LTD
		志賀町福浦港 (丹和) 地先	6. 4. 11	LTD	LTD	LTD	LTD
ワカメ	県	志賀町赤住地先	6. 5. 15	LTD	LTD	LTD~1. 61 ^{*3}	LTD
		志賀町吉良地先	6. 4. 4	LTD	LTD	LTD	LTD
	電	志賀町赤住地先	6. 5. 15	LTD	LTD	LTD~1. 54 ^{*3}	LTD

(注) 「LTD」は検出目標レベル未満である。

「県」は石川県実施分、「電」は北陸電力実施分である。

^{*1}：福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される測定値を含む期間^{*2}：平成10年12月からの測定結果。なお、平成2年7月~平成10年8月の採取地点(志賀町安部屋)での測定結果はLTD^{*3}：福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される。

(3) 核種分析 (放射化学分析)

a 放射性ストロンチウム

単位：土壌、海底土はBq/kg乾土、牛乳はBq/L

測定試料	採取地点	採取年月日	⁹⁰ Sr	過去の測定結果			
				H2.7~H23.2	H23.3~H28.3 ^{*1}	H28.4~R5.12	
土 壤	電	発電所敷地内	6. 2. 14	1.2±0.1	2.3~3.5 ^{*2*}	1.8~3.9 ^{*2*}	0.4~2.9 ^{*2}
		志賀町赤住	6. 2. 14	0.9±0.1	1.1~1.8 ^{*2*}	0.8~2.0 ^{*2*}	0.5~1.4 ^{*2}
牛 乳	県	志賀町西海久喜	6. 2. 28	L T D	L T D~0.030 ^{*5}	L T D~0.024 ^{*6}	L T D
海底土	電	1号機放水口付近	6. 3. 27	L T D	L T D	L T D	L T D
		2号機放水口付近	6. 3. 27	L T D	L T D ^{*7}	L T D	L T D
		志賀町赤住 (江野)地先	6. 3. 27	L T D	L T D	L T D	L T D
		志賀町福浦港 (丹和)地先	6. 3. 27	L T D	L T D	L T D	L T D

(注) 「L T D」は検出目標レベル未満である。

「県」は石川県実施分、「電」は北陸電力実施分である。

^{*1}：福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される測定値を含む期間^{*2}：平成22年9月からの測定結果（平成22年9月に同一箇所を掘り下げる採取方法から採取箇所が重複しない方法に変更）^{*3}：平成2年7月~平成25年3月の同一箇所での掘り下げ採取方法での測定結果は0.7~12.5Bq/kg乾土^{*4}：平成2年7月~平成25年3月の同一箇所での掘り下げ採取方法での測定結果はL T D~6.0Bq/kg乾土^{*5}：平成10年12月からの測定結果。なお、平成2年7月~平成10年8月の採取地点(志賀町安部屋)での測定結果はL T D~0.039Bq/L^{*6}：福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される。^{*7}：平成15年度からの測定結果

b トリチウム

単位：Bq/L

測定試料	採取地点	採取年月日	³ H	過去の測定結果			
				H2.7~H23.2	H23.3~H28.3 ^{*1}	H28.4~R6.3	
陸水	水道水	県	志賀町末吉	6. 5. 16	L T D	L T D~1.9	L T D
			志賀町富来領家	6. 5. 16	L T D	L T D~1.3 ^{*2}	L T D
	河川水	電	志賀町若葉台	6. 4. 8	L T D	L T D	L T D
			大坪川	6. 4. 8	L T D	L T D~1.5	L T D
海 水	電	1号機放水口付近	6. 5. 29	L T D	L T D	L T D	
		2号機放水口付近	6. 5. 29	L T D	L T D ^{*3}	L T D	
		志賀町赤住 (江野)地先	6. 5. 29	L T D	L T D	L T D	
		志賀町福浦港 (丹和)地先	6. 5. 29	L T D	L T D	L T D	

(注) 「L T D」は検出目標レベル未満である。

「県」は石川県実施分、「電」は北陸電力実施分である。

^{*1}：福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される測定値を含む期間^{*2}：平成7年度からの測定結果。なお、平成2年7月~平成7年3月の採取地点(志賀町富来地頭)での測定結果はL T D~1.6Bq/L^{*3}：平成15年度からの測定結果

3 気象要素

風向・風速

石川県実施分

観測地点		測定年月	最多風向 (16方位)	風速 (m/s)	
				最高値	平均値
志賀町	(1) 大福寺局*	6年 4月	北 東	4.5	1.0
		5月	北 東	4.8	1.0
		6月	北北東	4.9	0.8
		期 間	北北東	4.9	0.9
	(2) 大西局*	6年 4月	東北東	8.9	1.9
		5月	東北東	9.5	1.8
		6月	西南西	9.2	2.1
		期 間	東北東	9.5	1.9
	(3) 風無局	6年 4月	北 東	8.7	1.7
		5月	北 東	12.5	2.2
		6月	北 東	10.2	2.1
		期 間	北 東	12.5	2.0
	(4) 熊野局	6年 4月	南 東	5.7	1.3
		5月	北 西	7.0	1.4
		6月	西	5.2	1.4
		期 間	北 西	7.0	1.4
	(5) 福浦局	6年 4月	南 東	5.8	1.5
		5月	南 東	6.0	1.3
		6月	南 東	4.6	1.1
		期 間	南 東	6.0	1.3
	(6) 直海局	6年 4月	北 西	6.7	1.7
		5月	北 西	7.9	1.6
		6月	北 西	5.1	1.6
		期 間	北 西	7.9	1.6
	(7) 五里峠局	6年 4月	北 東	5.2	1.7
		5月	北 東	8.1	1.6
		6月	北 東	5.5	1.4
		期 間	北 東	8.1	1.6
	(8) 赤住局	6年 4月	東北東	12.4	3.2
		5月	東北東	13.0	2.8
		6月	東北東	8.1	2.8
		期 間	東北東	13.0	2.9
	(9) 志賀局	6年 4月	北 東	8.8	3.1
		5月	北 東	14.8	2.7
		6月	北 東	8.4	2.7
		期 間	北 東	14.8	2.8
七尾市	(10) 西岸局*	6年 4月	北北東	4.9	1.4
		5月	南 西	6.3	1.6
		6月	南 西	4.9	1.5
		期 間	南 西	6.3	1.5

(注) 観測器の位置：地上10m (大福寺局、大西局、風無局、熊野局、福浦局、直海局、五里峠局、赤住局、西岸局)

：地上12m (志賀局)

*：令和6年能登半島地震により、気象観測装置取付柱傾斜のため、参考値

風向・風速 (つづき)

石川県実施分

観測地点		測定年月	最多風向 (16方位)	風速 (m/s)	
				最高値	平均値
七尾市	(11)能登島局*	6年 4月	北	5.0	1.3
		5月	南南西	10.1	1.5
		6月	南南西	6.1	1.3
		期 間	北	10.1	1.4
	(12)土川局	6年 4月	北 東	5.3	1.1
		5月	北 東	4.5	0.9
		6月	南南西	3.9	0.8
		期 間	北 東	5.3	0.9
	(13)笠師保局	6年 4月	西	8.2	2.3
		5月	西南西	10.0	2.3
		6月	西南西	7.3	2.2
		期 間	西南西	10.0	2.3
	(14)大津局	6年 4月	東南東	9.3	2.6
		5月	西南西	8.3	2.2
		6月	西南西	6.3	1.9
		期 間	西南西	9.3	2.2
(15)田鶴浜局*	6年 4月	東北東	5.3	1.1	
	5月	西南西	6.4	1.1	
	6月	西南西	5.4	1.1	
	期 間	東北東	6.4	1.1	
(16)東湊局*	6年 4月	南南東	8.1	1.8	
	5月	南南東	11.5	1.9	
	6月	西南西	10.2	1.7	
	期 間	南南東	11.5	1.8	
中能登町	(17)末坂局	6年 4月	北	8.2	3.0
		5月	南南西	11.8	2.5
		6月	南南西	9.5	2.2
		期 間	北	11.8	2.6
	(18)能登部局	6年 4月	北 東	8.8	2.3
		5月	北 東	11.6	2.0
		6月	南 西	8.2	1.8
		期 間	北 東	11.6	2.0
羽咋市	(19)一ノ宮局	6年 4月	東北東	7.4	2.1
		5月	南南東	10.3	2.2
		6月	北 西	7.8	1.8
		期 間	南 東	10.3	2.0
輪島市	(20)門前局	6年 4月	東	10.4	2.7
		5月	東	14.7	2.9
		6月	西	8.5	2.8
		期 間	東	14.7	2.8

(注) 観測器の位置：地上10m

*：令和6年能登半島地震により、気象観測装置取付柱傾斜のため、参考値

風向・風速（つづき）

石川県実施分

観測地点		測定年月	最多風向 (16方位)	風速 (m/s)	
				最高値	平均値
輪島市	(21)本郷局*	6年 4月	北 東	4.4	0.9
		5月	南	3.8	0.9
		6月	南	3.1	0.8
		期 間	南	4.4	0.8
穴水町	(22)大町局	6年 4月	北 西	5.7	1.6
		5月	北 西	7.9	1.8
		6月	南 東	5.4	1.7
		期 間	北 西	7.9	1.7
宝達志水町	(23)志雄局	6年 4月	東南東	6.5	2.5
		5月	南 東	6.7	2.0
		6月	東南東	6.0	1.9
		期 間	東南東	6.7	2.2
	(24)押水局	6年 4月	東北東	10.1	2.7
		5月	南 西	15.0	2.7
		6月	東南東	10.8	2.5
		期 間	東北東	15.0	2.6

(注) 観測器の位置：地上10m

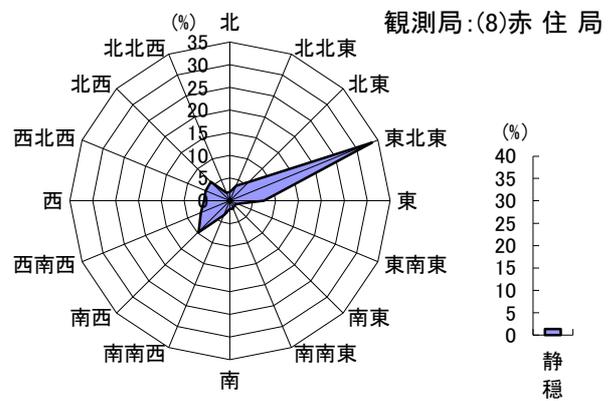
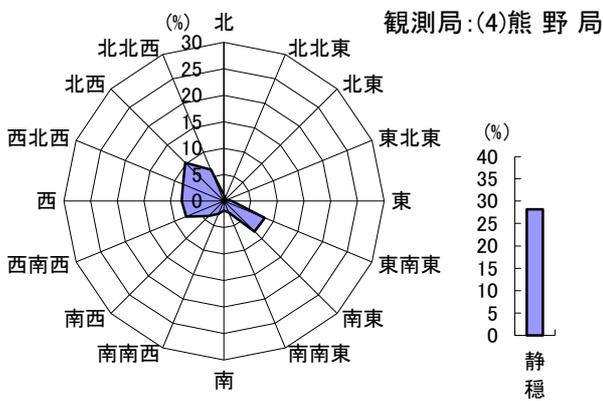
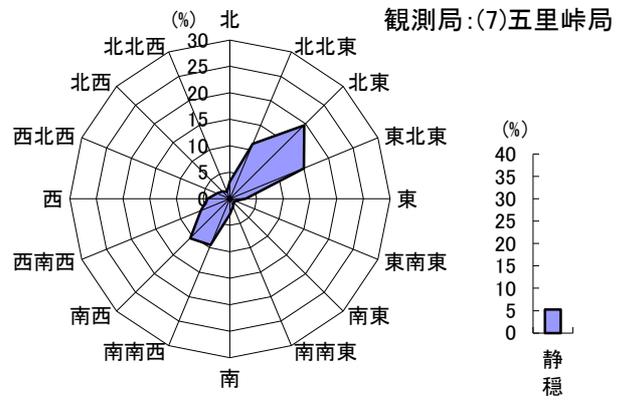
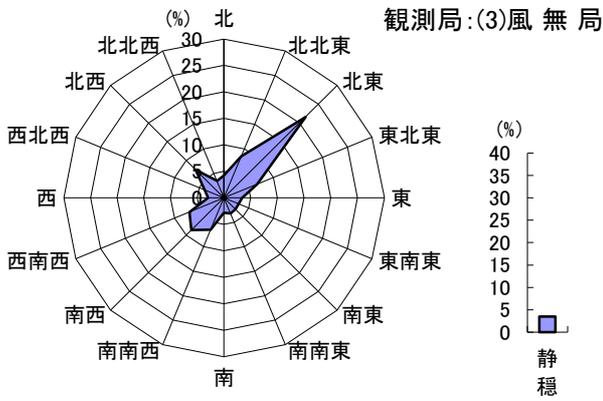
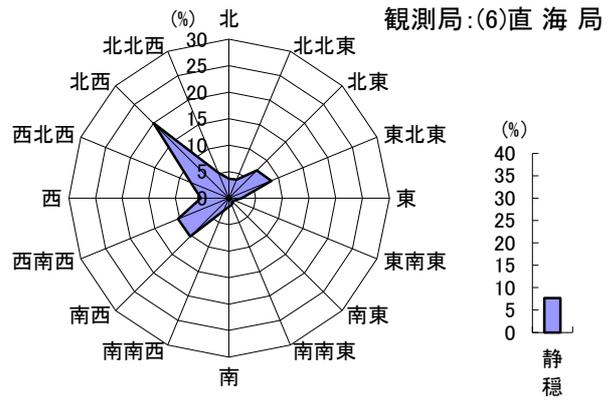
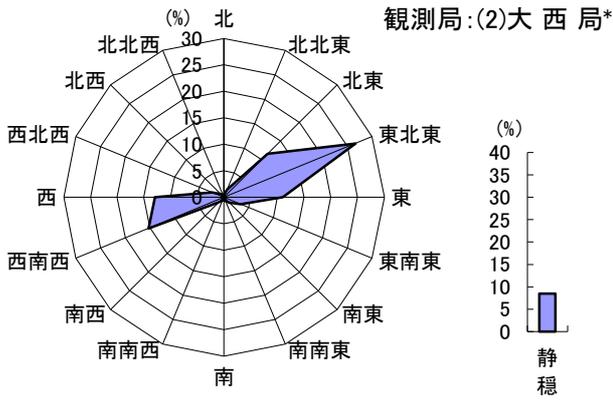
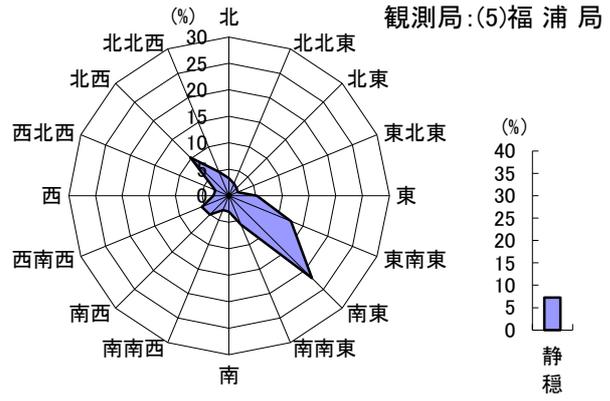
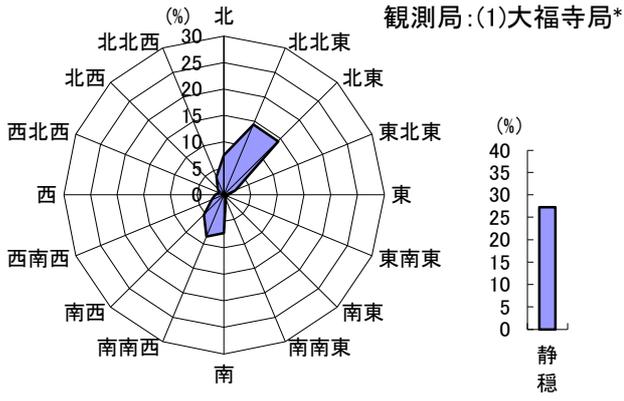
*：令和6年能登半島地震により、気象観測装置取付柱傾斜のため、参考値

北陸電力実施分

観測地点		測定年月	最多風向 (16方位)	風速 (m/s)	
				最高値	平均値
発電所敷地内 (気象観測鉄塔)		6年 4月	東	6.4	2.3
		5月	東	10.4	1.9
		6月	東	7.3	1.8
		期 間	東	10.4	2.0

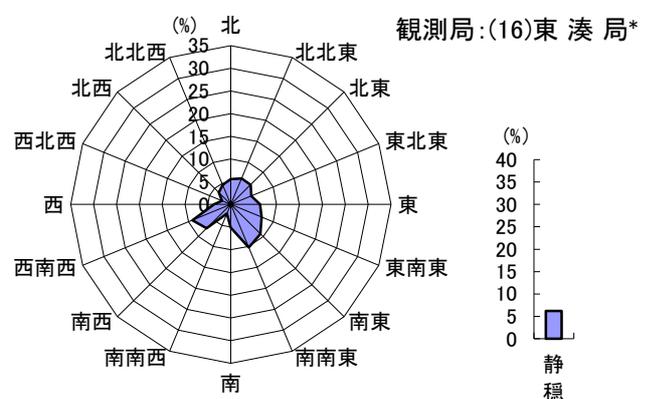
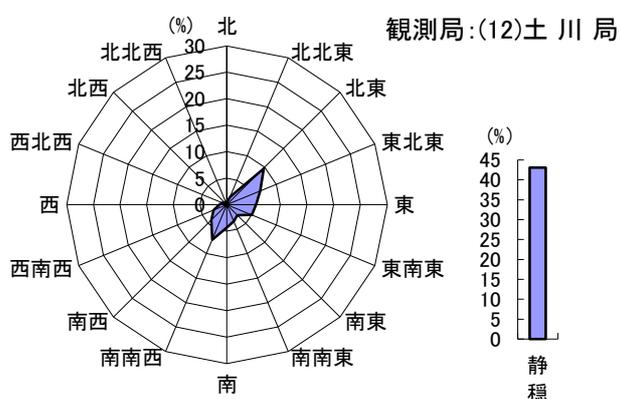
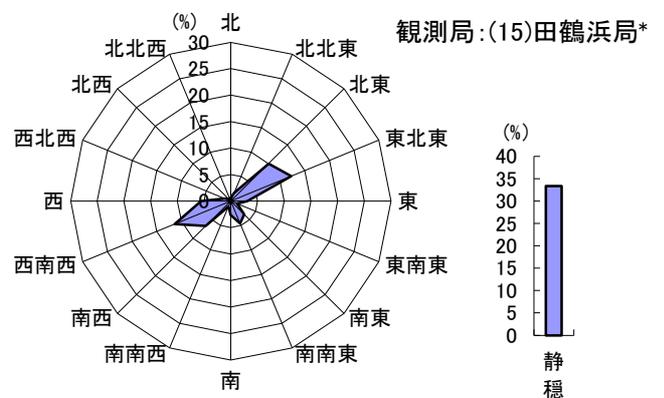
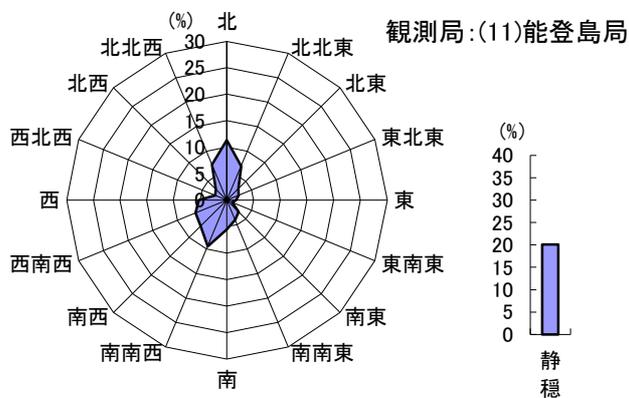
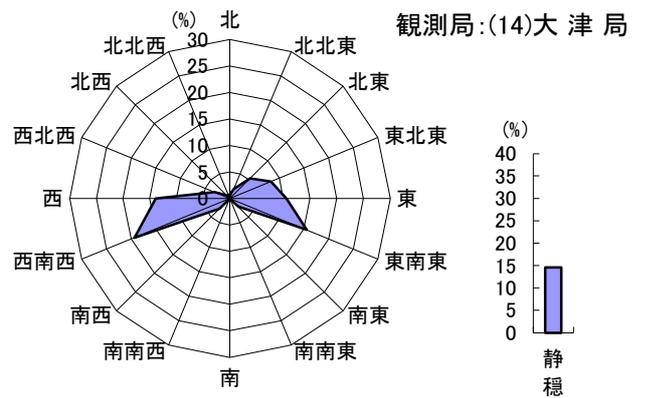
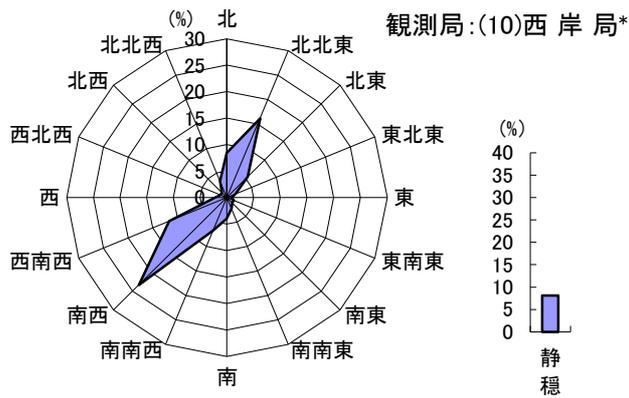
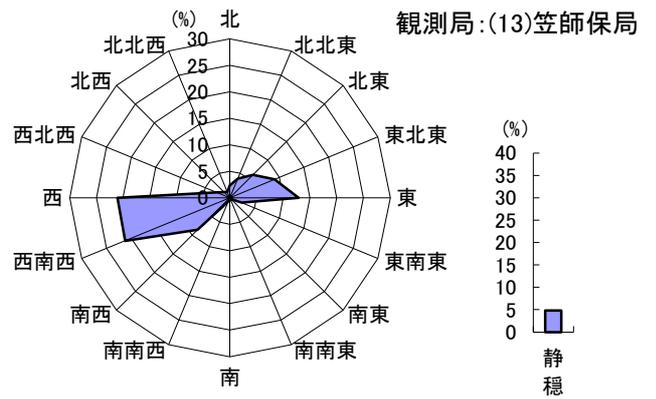
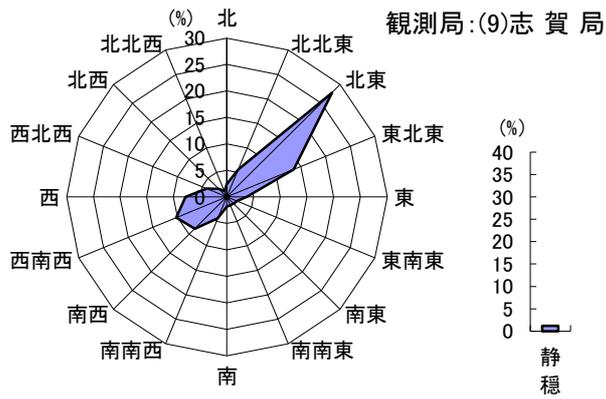
(注) 観測器の位置：地上10m

風配図



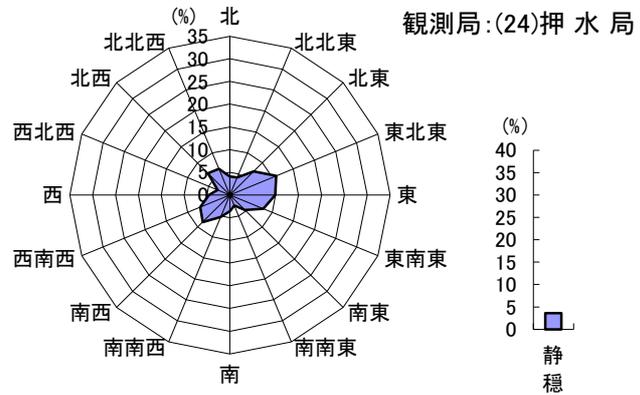
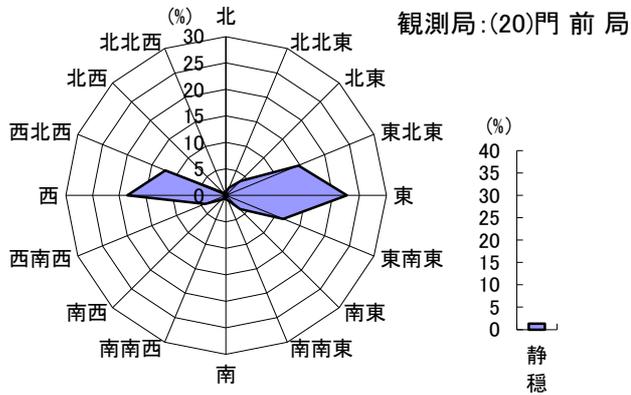
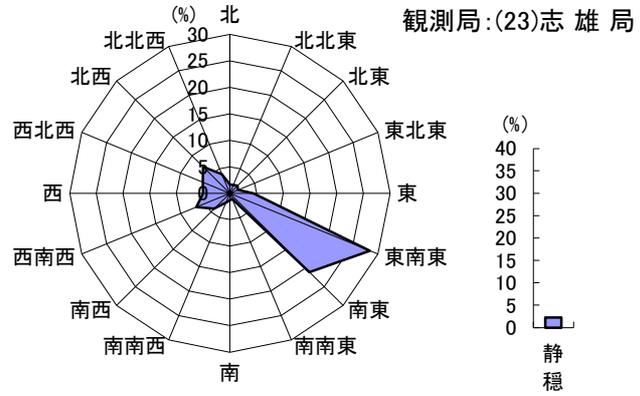
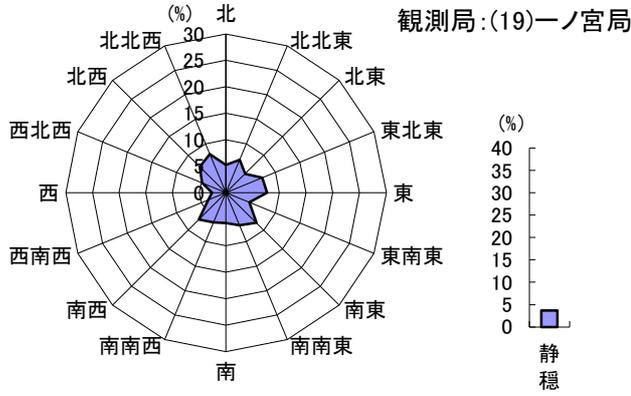
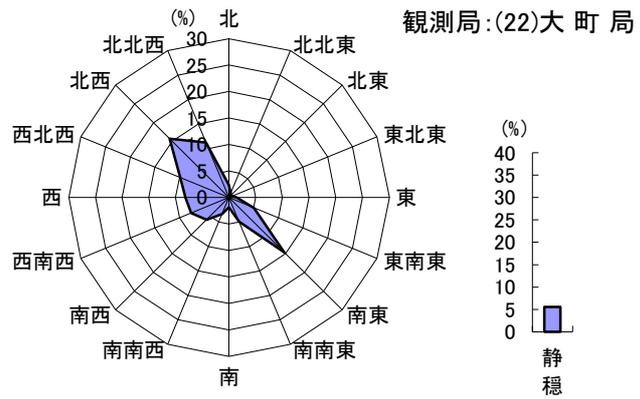
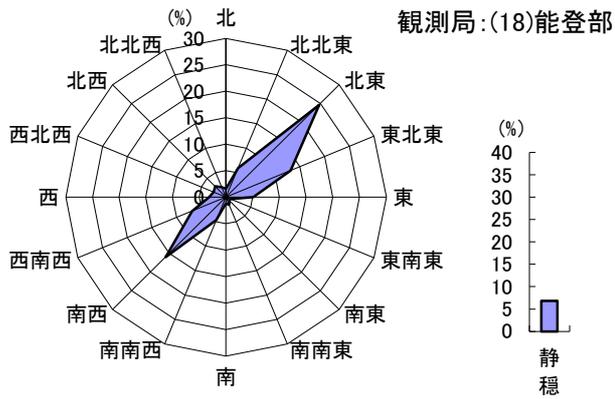
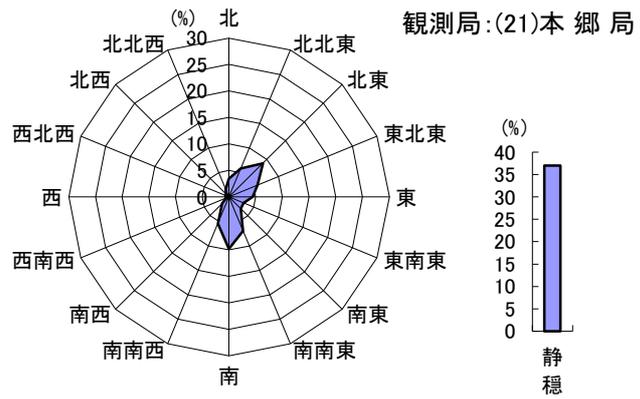
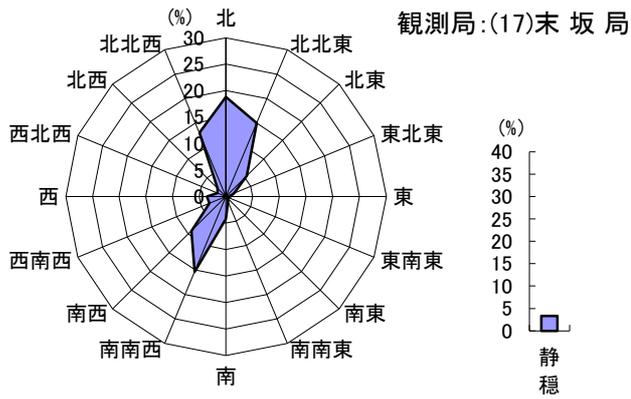
*: 令和6年能登半島地震により、気象観測装置取付支柱傾斜のため、参考値

風配図



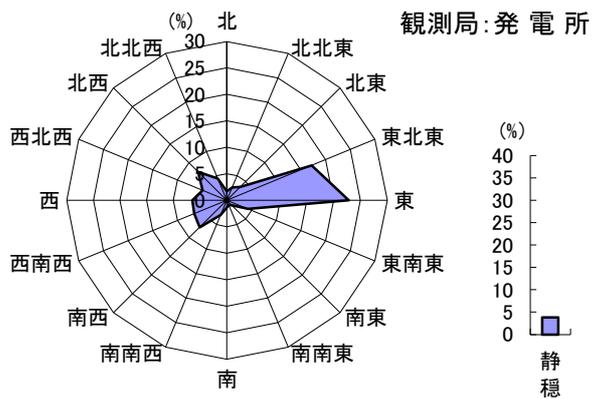
*: 令和6年能登半島地震により、気象観測装置取付支柱傾斜のため、参考値

風配図



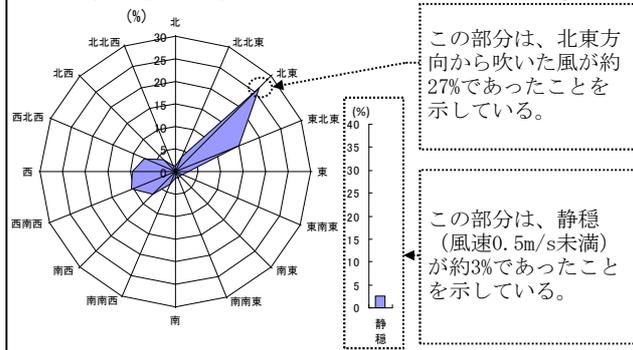
*: 令和6年能登半島地震により、気象観測装置取付支柱傾斜のため、参考値

風配図



<風配図の見方>

本図は、風速0.5m/s以上の風の風向の割合を示している。



参 考

1	測定方法と測定機器	57
	(1) 空間放射線の連続測定	57
	(2) 環境試料中の放射能測定	58
	(3) 気象要素の観測	62
2	測定値の取扱い	63
3	検出目標レベル	64
4	比較対照地点の位置	66

1 測定方法と測定機器

(1) 空間放射線の連続測定

項目	測定方法	測定機器
線量率	測定法 : 「連続モニタによる環境γ線測定法(平成29.12[改訂]原子力規制庁)」に準拠 測定器の位置 : 鉄柱上(地上1.8m) 測定エネルギー範囲 : 50keV ~ 3MeV 校正線源 : ¹³⁷ Cs	線量率測定器 3"φ×3"NaI(Tl)シンチレーション検出器
	(比較対象局:辰口局) 測定法 : 「連続モニタによる環境γ線測定法(平成29.12[改訂]原子力規制庁)」に準拠 測定器の位置 : 鉄柱上(地上1.0m) 測定エネルギー範囲 : 50keV ~ 3MeV 校正線源 : ¹³⁷ Cs	線量率測定器 2"φ×2"NaI(Tl)シンチレーション検出器
	測定法 : 「連続モニタによる環境γ線測定法(平成29.12[改訂]原子力規制庁)」に準拠 測定器の位置 : 鉄骨造建物屋上(地上4m) 測定エネルギー範囲 : 50keV ~ 3MeV 校正線源 : ¹³⁷ Cs	線量率測定器 2"φ×2"NaI(Tl)シンチレーション検出器

(注) 「県」は石川県実施分、「電」は北陸電力実施分である。

(2) 環境試料中の放射能測定

項 目	測 定 方 法	測 定 機 器
大 気 中 放 射 性 物 質	<p>測定法 : 「大気中放射性物質測定法 (令和 4.6 [制定] 原子力規制庁)」に準拠</p> <p>捕集材 : ダストモニター用ろ紙(長尺)</p> <p>捕集方式: 捕集材間欠送り方式</p> <p>吸引量 : 約 100L/分</p> <p>吸引口高さ: 地上 2.2m</p> <p>校正線源: ^{36}Cl、^{241}Am</p> <p>評価式 :</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設起因全β放射能濃度推定値 (β放射能) = 全β放射能濃度測定値 - 自然全β放射能濃度推定値 ・自然全β放射能濃度推定値 = 全α放射能濃度測定値 \times 基準β/α比 	<p>大気中放射性物質測定装置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ZnS (Ag) シンチレーション検出器 (全α放射能) ・ プラスチックシンチレーション検出器 (全β放射能)
	<p>測定法 : ヨウ素モニタによる大気中放射性ヨウ素測定</p> <p>捕集材 : ろ紙(60mmϕ)及びチャコールカートリッジ(60mmϕ)</p> <p>捕集方式: 捕集材自動交換方式</p> <p>吸引量 : 約 50L/分</p> <p>吸引口高さ: 地上 2.2m</p> <p>校正線源: 模擬ヨウ素 (^{133}Ba 及び ^{137}Cs)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2" ϕ \times 2" NaI (Tl) シンチレーション検出器
電	<p>測定法 : 大気浮遊じんの連続採取及び全β放射能測定 (捕集及び測定は同時方式)</p> <p>捕集材 : ダストモニター用ろ紙(長尺)</p> <p>捕集方式: 捕集材連続移動方式</p> <p>吸引量 : 約 250L/分</p> <p>吸引口高さ: 地上 2.5m</p> <p>校正線源: U_3O_8</p>	<p>大気中放射性物質測定装置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ プラスチックシンチレーション検出器

(注) 「県」は石川県実施分、「電」は北陸電力実施分である。

(3) 環境試料中の放射能測定（つづき）

項 目	測 定 方 法	測 定 機 器
核種分析 (機器分析)	<p>測定法：「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメリー(令和2.9〔改訂〕原子力規制庁)」に準拠 「ゲルマニウム半導体検出器等を用いる機器分析のための試料の前処理法(昭和57.7文部科学省)」に準拠 「放射性ヨウ素分析法(平成8.3〔改訂〕文部科学省)」に準拠</p> <p>〔試料採取方法〕 大気中放射性物質(大気浮遊じん) (1)ダストサンプラー法 捕集材：ダストモニター用ろ紙(長尺) 吸引量：約100L/分 吸引口高さ：地上2.2m (2)ハイブリウムエアサンプラー法 捕集材：ハイブリウムエアサンプラー用ろ紙 吸引量：約800L/分 吸引口高さ：地上1.1m</p> <p>〔試料測定形態〕 降下物(雨水ちり) ：蒸発濃縮物 大気中放射性物質(大気浮遊じん) ：灰化物(ダストサンプラー法) ：ろ紙(ハイブリウムエアサンプラー法) 陸水(水道水) ：蒸発濃縮物 土壌(2層) ：乾燥細土 指標植物(松葉) ：灰化物 畜産物(牛乳) ：灰化物(¹³¹Iは生試料) 農産物：灰化物(白菜中¹³¹Iは生試料) 海水：AMP-MnO₂法による共沈物 海底土：乾燥細土 指標海産物(ホンダワラ) ：灰化物(¹³¹Iは生試料) 海産物：灰化物(イワノリ、ワカメ中¹³¹Iは生試料)</p> <p>〔測定容器〕 灰化物、蒸発濃縮物、乾燥細土、共沈物 ：U-8容器又はそれに準じたもの 生試料：マリネリ容器</p>	<p>ゲルマニウム半導体検出器付核種分析装置 相対効率：約45% 分解能：約1.9keV 遮蔽材：鉄10mm 鉛120mm 無酸素銅5mm アクリル5mm</p>

(注) 「県」は石川県実施分である。

(3) 環境試料中の放射能測定（つづき）

項 目	測 定 方 法	測 定 機 器
核種分析 (機器分析)	<p>測定法 : 「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメリー(令和2.9 [改訂] 原子力規制庁)」に準拠 「ゲルマニウム半導体検出器等を用いる機器分析のための試料の前処理法(昭和57.7 文部科学省)」に準拠 「放射性ヨウ素分析法(平成8.3 [改訂] 文部科学省)」に準拠</p> <p>〔試料採取方法〕 (大気浮遊じん) ダストサンプラー法(大気浮遊じんの連続採取及び全β放射能測定の項参照)</p> <p>〔試料測定形態〕 降下物(雨水ちり) : 蒸発濃縮物 大気中放射性物質(大気浮遊じん) : 灰化物(1カ月間のろ紙) 陸 水(水道水、河川水) : 蒸発濃縮物 土 壌 : 乾燥細土 指標植物(松葉) : 灰化物 畜産物(牛乳) : 灰化物(¹³¹I は生試料) 農産物 : 灰化物(葉菜中¹³¹I は生試料) 海 水 : AMP-MnO₂法による共沈物 海底土 : 乾燥細土 指標海産物(ホタテ) : 灰化物(¹³¹I は生試料) 海産物 : 灰化物(ワカメ中¹³¹I は生試料)</p> <p>〔測定容器〕 灰化物、蒸発濃縮物、乾燥細土、共沈物 : U-8 容器 生試料 : マリネリ容器</p>	<p>ゲルマニウム半導体検出器付核種分析装置 相対効率 : 約 40% 分解能 : 約 1.9keV 遮蔽材 : 鉄 60mm 鉛 100mm 無酸素銅 5mm アクリル 5mm</p>

(注) 「電」は北陸電力実施分である。

(3) 環境試料中の放射能測定（つづき）

項 目	測 定 方 法	測 定 機 器
核種分析 (放射化学 分析)	測定法：「放射性ストロンチウム分析法 (平成 15.7 [改訂] 文部科学 省)」に準拠 〔測定容器〕 25mm φ ステンレススチール皿	低バックグラウンド放射能自動測定 装置 測定効率 ：約 26%(1 インチ検出器)又は 約 40%(2 インチ検出器) 遮蔽材：鉛 (約 100mm)
	測定法：「トリチウム分析法 (令和 5.10 [改訂] 原子力規制庁)」 に準拠 〔測定容器〕 100mL テフロン瓶	低バックグラウンド液体シンチレー ション計測装置 測定効率：約 25% 遮蔽材：鉛 (約 100mm)
	測定法：「放射性ストロンチウム分析法 (平成 15.7 [改訂] 文部科学 省)」に準拠 〔測定容器〕 25mm φ ステンレススチール皿	低バックグラウンド放射能自動測定 装置 測定効率：約 30% 遮蔽材：鉛 (約 100mm)
	測定法：「トリチウム分析法 (令和 5.10 [改訂] 原子力規制庁)」 に準拠 〔測定容器〕 100mL テフロン瓶	低バックグラウンド液体シンチレー ション計測装置 測定効率：約 25% 遮蔽材：鉛 (約 100mm)
県		
電		

(注) 「県」は石川県実施分、「電」は北陸電力実施分である。

(3) 気象要素の観測

石川県実施分

項 目	測 定 方 法	測 定 機 器
風 向	尾翼－光エンコーダ方式* ¹ 又は 尾翼－磁気エンコーダ方式* ²	風 向 風 速 計
風 速	プロペラー光パルス方式* ¹ 又は プロペラー磁気パルス方式* ²	
日 射 量	銅－コンスタンタン熱電対方式	日 射 計
放射収支量	銅－コンスタンタン熱電対方式	放 射 収 支 計
気 温	白金測温抵抗方式	温 度 計
湿 度	静電容量方式	湿 度 計
降 水 量	温水加温受水口－転倒升方式* ¹ 又は パイプヒータ付転倒升方式* ²	雨 雪 量 計
積 雪 深	可視光レーザー反射方式	積 雪 深 計
感 雨 雪	電極間抵抗変化方式	感 雨 雪 計
感 雷	大気中電界強度測定方式	感 雷 計

*¹：風無局、熊野局、福浦局、直海局、五里峠局、赤住局、志賀局、土川局、大津局

*²：大福寺局、大西局、西岸局、能登島局、笠師保局、田鶴浜局、東湊局、末坂局、
能登部局、一ノ宮局、門前局、本郷局、大町局、志雄局、押水局

北陸電力実施分

項 目	測 定 方 法	測 定 機 器
風 向	尾翼－制御シンクロ方式	風 向 風 速 計
風 速	プロペラーパルス方式	
気 温	白金測温抵抗方式	温 度 計
降 水 量	電熱加温漏斗－転倒升方式	雨 雪 量 計
感 雨 雪	電極面短絡電流方式	感 雨 雪 計

2 測定値の取扱い

項	目	単位	測定値の取扱い	備考
空間放射線	線量率	nGy/h	小数第1位まで (石川県) 有効数字3桁 (北陸電力)	10分値
	積算線量	mGy/91日	有効数字2桁又は小数第2位まで	
大放射気性物質中質	全α放射能	Bq/m ³	有効数字2桁又は小数第2位まで (石川県のみ)	石川県：10分値 北陸電力：1時間値
	全β放射能	Bq/m ³	有効数字2桁又は小数第2位まで	
環境試料中の放射能	放射性ヨウ素	Bq/m ³	有効数字2桁又は小数第2位まで (石川県のみ)	
	降下物	Bq/m ² ・月	本文中に記載する測定値の有効数字は原則として2桁	
機器	大気中放射性物質	mBq/m ³	・資料編では測定値に計数誤差を併記	
	陸水・海水	mBq/L	・放射能濃度が検出目標レベル未満の場合はLTD (Less Than Discrimination level) とする。(検出目標レベルは次ページ以降に示す。)	
土壌・海底土	農水産生物	Bq/kg 乾土	・放射能濃度が検出下限値未満の場合はND (Not Detected) とする。(放射能濃度をN、計数誤差をΔNとしたとき、N<3ΔNを検出下限値未満とする。)	
	牛乳	Bq/L	・降下物は30日換算値	
放射化学分析	陸水	mBq/L	・「その他の核種」は ⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁹ Fe、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ¹³⁴ Csを表す。 ¹³⁴ Csについては福島第一原子力発電所事故時のみ検出、それ以外の核種についてはこれまで検出されてことが無いことからまとめて記載する。検出された場合、個別に記載する。(海水のその他の核種は ⁵⁴ Mn、 ⁵⁹ Fe、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ¹³⁴ Csを表す。)	
	ストロンチウム	Bq/kg 乾土		
放射化学分析	農水産生物	Bq/kg 生		
	牛乳	Bq/L		
放射化学分析	陸水・海水	Bq/L		
	トリウム	Bq/L		
気象要素	風向	16方位		石川県：10分値 北陸電力：1時間値
気象要素	風速	m/s	小数第1位まで	

(注) 数値の丸め方は四捨五入とする。

北陸電力の気象要素の1時間値については、正時前10分値を1時間値とする。

3 検出目標レベル

ゲルマニウム半導体検出器による測定は、検出器の性能、検出器の形状、試料の形状、測定時間等により検出下限値が異なるため、検出目標レベルを定めて運用する。次表に試料毎の核種別の検出目標レベルを示す。

測定試料	測定条件		⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁹ Fe	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹³¹ I (直接法)	単位
	供試料量	試料形状等									
陸上試料	降下物 (雨水ちり)	月間全量 (0.5m ²)	4	0.2	0.4	0.2	0.1	0.1	0.2	—	Bq/m ² ・月
	大気中放射性物質 (大気浮遊じん)	8,000～ 10,000m ³	0.9	0.02	0.08	0.04	0.02	0.02	0.02	—	mBq/m ³
	陸水	20L	40	4	6	4	3	3	4	—	mBq/L
	土壌	100g 乾土	20	2	3	2	2	2	2	—	Bq/kg 乾土
	指標植物 (松葉)	1kg 生	2	0.2	0.4	0.2	0.2	0.2	0.2	—	Bq/kg 生
	畜産物 (牛乳)	2L	0.5	0.07	0.2	0.09	0.09	0.09	0.06	0.07	Bq/L
	農産物	1kg 生	2	0.2	0.4	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	Bq/kg 生
	海水	20L	—	3	6	3	3	3	2	—	mBq/L
	海底土	100g 乾土	20	2	3	2	2	2	2	—	Bq/kg 乾土
	指標海産物 (ホンダワラ)	1kg 生	2	0.3	0.5	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	Bq/kg 生
海洋試料	海藻類	1kg 生	2	0.3	0.5	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	Bq/kg 生
	貝類 魚類	1kg 生	2	0.2	0.4	0.2	0.2	0.2	0.2	—	Bq/kg 生

(注)「—」は調査対象外を示す。

3 検出目標レベル (つづき)

ストロンチウム、トリチウムの測定は、検出器の性能、試料の形状、測定時間等により検出下限値が異なるため、検出目標レベルを定めて運用する。
 次表に試料毎の核種別の検出目標レベルを示す。

測定試料	測定条件		⁹⁰ Sr	³ H	単位
	供試料量	測定時間			
陸上試料	水	50mL	—	1	Bq/L
		100L	0. 2	—	mBq/L
土	壤	100g 乾土	0. 4	—	Bq/kg 乾土
農畜産物	畜産物 (牛乳)	2L	0. 0 2	—	Bq/L
	農産物	1kg 生	0. 0 4	—	Bq/kg 生
海洋試料	水	50mL	—	1	Bq/L
	海底土	100g 乾土	0. 4	—	Bq/kg 乾土
海産物	藻類	1kg 生	0. 0 4	—	Bq/kg 生
	貝魚類	1kg 生	0. 0 4	—	Bq/kg 生

(注) 「—」は調査対象外を示す。

4 比較対照地点の位置



